ANEST IWATA

取扱説明書

■ ペイントポンプ

PPS-102C

この取扱説明書は、安全にご使用いただくために重要な警告、注意事項および
取扱い方法について記載しています。
ご使用前に、必ずお読みになり、十分理解してからご使用ください。
また、本書はすぐに確認できる場所に大切に保管してください。

■ 重要なお知らせ

- この取扱説明書で扱われている製品は塗装専用の商品です。他の用途には使用しないでください。
- 操作や機能を正しくご理解いただくため、この取扱説明書を必ずお読みになり、重要な警告、注意事項および取扱方法について、十分に理解された方が使用してください。
- 正しい方法にてご使用いただけない場合、死亡や重大な身体上の障害、火災や爆発が起こる可能性がありますので十分ご注意願います。

この取扱説明書はすぐに確認できる場所に大切に保管してください。

● 安全性について

- 本取扱説明書で示す安全事項は、必要最低限のものであります。国や自治体の消防、電気、安全関連の法規、規則、又それぞれの企業や事業所で規則･規定として守るべき事項に従ってください。
- 本文中に次の警告･注意マークで示している箇所は、安全にお使い頂くため、特に重要です。
- 絵表示、記号の意味は次のようになっています。

注意喚起の表示

⚠警告	警告内容を怠った場合、人が死亡または重傷を負う可能性が想定されることを示します。
⚠注意	注意内容を怠った場合、人が傷害を負う可能性、または物理的損害の発生する可能性が想定されることを示します。

絵表示の例

	この記号は『注意すべきこと』を意味しています。 この記号の中や近くに、具体的な禁止内容を示します。（左の例は換気に注意）
	この記号は『してはいけないこと』を意味しています。 記号の中や近くに、具体的な禁止内容を示します。（左の例は接触禁止）
	この記号は『しなければならないこと』を意味しています。 この記号の中や近くに、具体的な指示内容を示します。（左の例は保護マスクを着用せよ）

※警告、注意の表示を無視して使用した場合の損害、損傷については、当社では責任を負いかねますので、御了承願います。

● 補足表示について

重要	この記号は機械の性能や機能を十分に発揮してお使いいただくため、守っていただきたい内容を示しています。
ワンポイント	この記号は使用にあたって役立つ知識、アドバイスなどを示しています。

● この商品の保証について

巻末に保証とサービスについての説明があります。良くお読みください。

■ 目次

重要なお知らせ

1. 安全性について・・・・・・・・・・・・ 2

2. 現品確認・・・・・・・・・・・・・・・ 4

3. 仕様・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5

4. 主要各部の名称・・・・・・・・・・・・ 6

5. 作業を始める前に・・・・・・・・・・・ 7

6. 塗装の準備・・・・・・・・・・・・・・ 9

7. 塗装作業・・・・・・・・・・・・・・・ 10

8. 点検と整備・・・・・・・・・・・・・・ 11

9. 故障と対策・・・・・・・・・・・・・・ 12

10. 分解と組立・・・・・・・・・・・・・・ 14

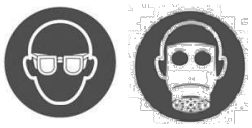
11. 構成部品・・・・・・・・・・・・・・・ 17

12. 保証と修理サービス・・・・・・・・・・ 20

■1. 安全性について

⚠警告

保護具の着用



・作業中は、眼鏡、マスク及び手袋などの保護具を必ず着用してください。
塗料や溶剤が目に入ったり、吸い込む危険性があります。

換気に注意

・換気の良い場所で使用してください。
換気の不十分な狭い場所で使用すると、塗料や溶剤の飛散した揮発溶剤を吸い込み、
有機溶剤中毒を起こすことがあります。

作業中、身体に異常を感じたら、直ちに医師による治療を受けてください。

接触禁止

・塗料漏れが発生した場合、絶対に手などで押さえず、直ちに供給エアーを止めポンプを停止し、
スプレーガンの引金を引き、塗料圧力を『0MPa』にしてください。

装置の誤用による危険

・人や動物に向けてスプレーしたり、スプレーガンの空気キャップ先端に指を当てて、スプレー
しないでください。

目や口及び皮膚などから直接体内に塗料や溶剤が入った場合、非常に危険です。
直ちに医師による治療を受けてください。

使用液体の制約

・食品用には使用しないでください。
ポンプの部品は、食品用に適する材料を使用していませんので、部品からの異物混入による
健康障害の危険があります。

火気禁止

・火気のある場所や火気の近くで絶対に使用しないでください。特に下記のものは着火源となる
可能性があり、非常に危険です。
・タバコなどの裸火
・ストーブ、ランプ及びヒーターなどの電気用品

換気に注意

・換気の良い場所で使用してください。
換気の不十分な狭い場所で使用すると、塗料や溶剤の飛散した揮発溶剤などに引火し、
火災や爆発を起こす可能性があり、非常に危険です。

アースの接続

・ポンプ、スプレーガン、被塗物及び塗料や溶剤を入れる容器は、アースの接続を確実に行って
ください。
特に、ポンプ～ガン間のアースの接続のため、当社指定のアース線入りウレタンエアーホース
（EAHU形）の使用、又は単独でアースの接続を行ってください。

アースが不十分ですと、静電気のスパークによる爆発や火災の危険性があります。

⚠警告

破裂に注意

・ポンプは、最高使用塗料圧力以下で必ず使用してください。
　最高使用塗料圧力以上で使用すると、ポンプが破損し、非常に危険です。

・ホースを傷つけないため、半径50mm以下に曲げたり、重いものを載せないでください。
　ホースが破損し、非常に危険です。
・ホースは、漏れや緩みのないように、確実に接続してください。
　作業中にホースが外れた場合、塗料の飛び跳ね、ホースの暴れによるけがなど重大な傷害をおよぼす
　可能性があります。
・下記のようなホースは絶対に使用しないでください。作業中にホースが破損する恐れがあり、
　非常に危険です。
　　・穴が開いている　・傷が付いている
　　・折れ曲がっている　・つぶれて変形している

接触禁止

・ポンプ作動中は、摺動部（ロッド）に手をふれないでください。

　手が巻き込まれる可能性があり、非常に危険です。

重　要

・製品の改造は、絶対にしないでください。
・部品を交換する場合は、当社純正部品を必ず使用してください。

　十分な性能が発揮できないばかりか、故障の原因となります。

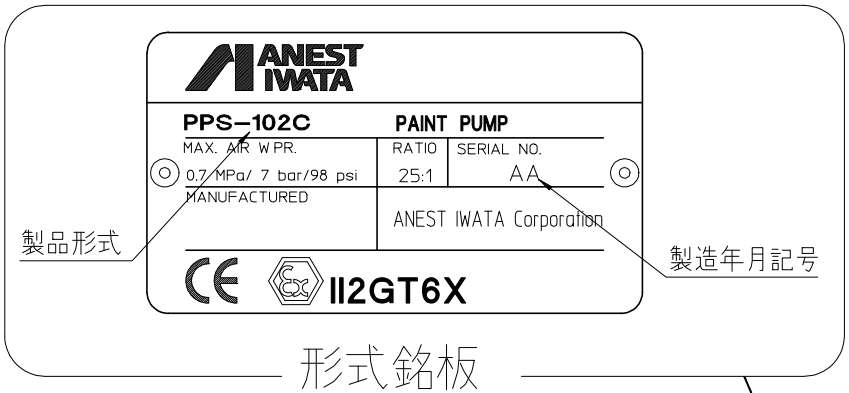
・次のハロゲン化炭化水素系溶剤は使用しないでください。

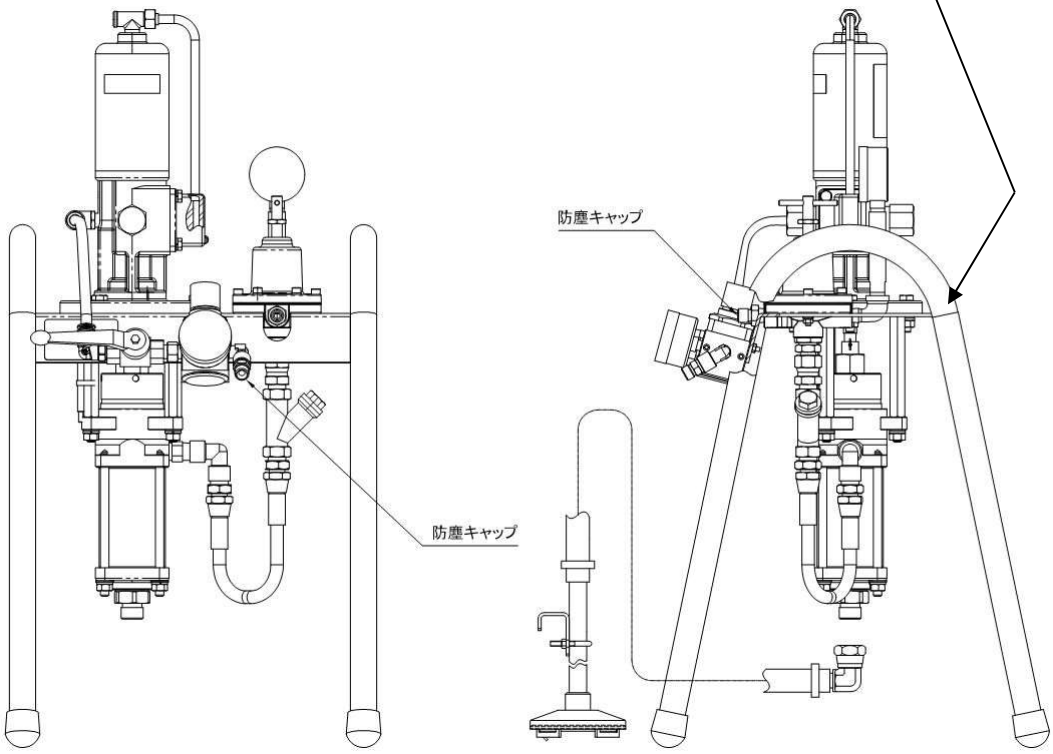
　塩化メチル、塩化エチル、ジクロルメタン、１．２－ジクロルエタン、四塩化炭素、トリクロルエチレン、
　１．１．１－トリクロルエタン
　化学反応により、アルミニウム部分にクラック、溶解が発生します。
（特殊な塗料や溶剤などは十分適合性を検討した上でご使用ください。適合性検討のための材質リストを
　提出する用意があります）
　腐食性の液体（PH6～8以外など）には、使用しないでください。

・ポンプは雨、水のかかる場所に設置又は、保管しないでください。
　ポンプの故障の原因となります。
・ポンプは塗料ミスト等のかからない場所に設置してください。
　塗料ミスト等が付着すると、ポンプの故障の原因となります。
・供給エアーは、ドライア及びフィルタ（50ミクロンより細かい物）を通した、清浄なエアーを
　使用してください。
　清浄なエアーを使用しない場合、ポンプの故障の原因となります。

■2.現品確認

・ご注文の製品かどうか、確認してください。また、輸送中に変形や破損した箇所がないか、確認してください。欠品、輸送上の損傷がある場合は、危険防止のため使用せず、お買い求めになった販売店、または当社支店・営業所までご連絡ください。





付属品一覧

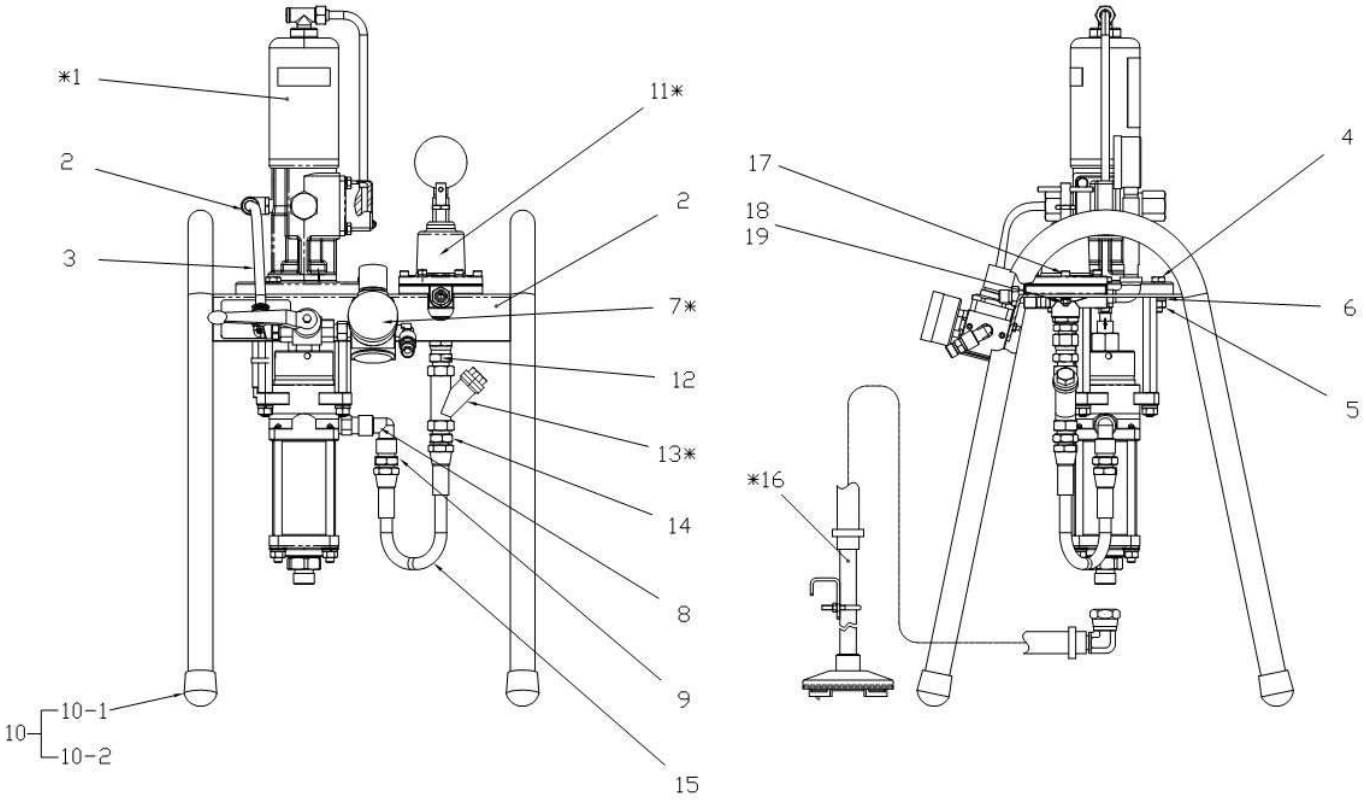
品　名	個数	
防塵キャップ	2	ペイントポンプにセットされています
取扱説明書	1	本書です

■3.仕様

項　目	
セット形式	PPS－102C
全幅×奥行×全高 mm	360×380×700
質 量 kg	16
エアー供給口 ねじ径	G1／4
塗料吐出口 ねじ径	G1／4
塗料フィルタ	50メッシュ 1枚(ポンプ入口) 60メッシュ 1枚(ポンプ出口)
使用温度範囲	5～40℃
1. プランジャーポンプ形式	PP－7021B
圧力倍率	2．3 ： 1
使用空気圧力範囲 MPa	0.0～0.7
最高空気圧力 MPa	0.7
1ｻｲｸﾙ当り吐出量 mℓ/ 1ｻｲｸﾙ	90
最大ｻｲｸﾙ数 ｻｲｸﾙ / min	50
2. 塗料減圧弁形式	PR－51B
圧力調整範囲 MPa	0.0～0.6
最大流量 ℓ/min	2．0
最大1次圧力 MPa	2．5

■4.主要各部の名称

※ 印の部品は分解図があります。



部品表

NO	品　名	個数	NO	品　名	個数	NO	品　名	個数
1	プランジャーポンプ	1	9	ジョイント	1	15	ホースセット	1
2	エルボユニオン	1	10	スタンドセット	1	16	吸込ホースセット	1
3	エアーホース	1	10-1	スタンド	1	17	六角穴付ボルト	2
4	六角ボルト	3	10-2	ゴム足	4	18	ばね座金	2
5	六角ナット	3	11	塗料減圧弁	1	19	六角ナット	2
6	ばね座金	3	12	オスメスユニオン	1			
7	減圧弁セット	1	13	フィルタ	1			
8	エルボ	1	14	ジョイント	1			

■5. 作業を始める前に

5－1. 設置と接続及び点検

⚠ 警告

・ホースは、漏れや緩みのないように、確実に接続してください。
作業中にホースが外れた場合、塗料の飛び跳ね、ホースの暴れによるけがなど重大な傷害を及ぼす可能性があります。

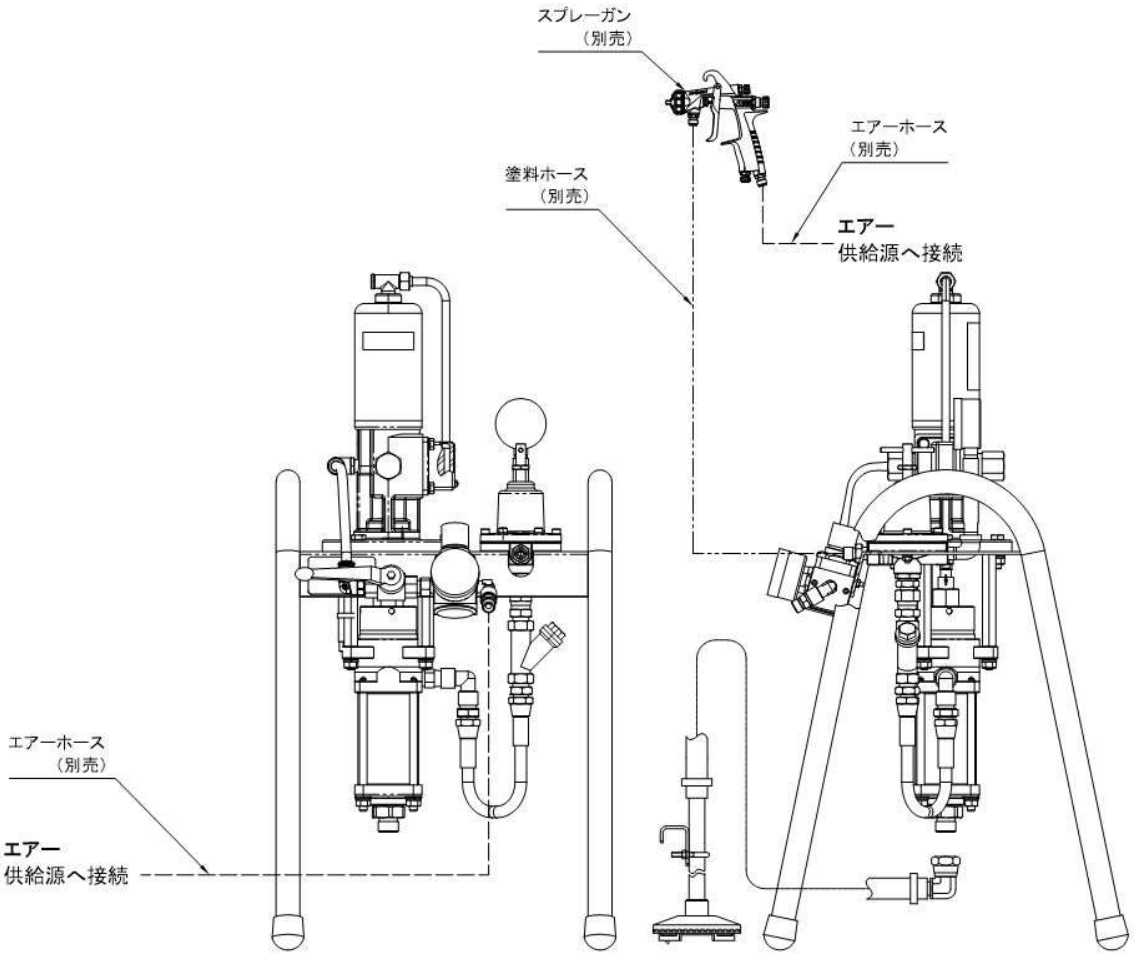
・ポンプ、スプレーガン、被塗物及び塗料や溶剤を入れる容器は、アースの接続を確実に行ってください。
アースが不十分ですと、静電気のスパークによる爆発や火災の危険性があります。

重要

・ポンプは雨、水のかかる場所に設置又は、保管しないでください。
ポンプの故障の原因となります。

・供給エアーは、ドライア及びフィルタ（50ミクロンより細かい物）を通した、清浄なエアーを使用してください。
ポンプの故障や作動不良の原因となります。

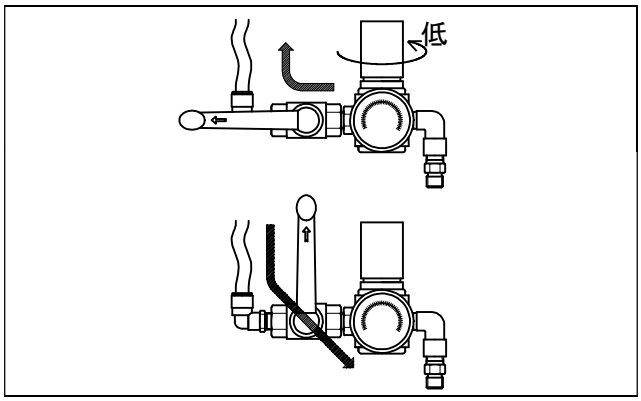
・ポンプは塗料ミスト等のかからない場所に設置してください。
塗料ミストが付着すると、ポンプの故障の原因となります。



5－2.作動の確認

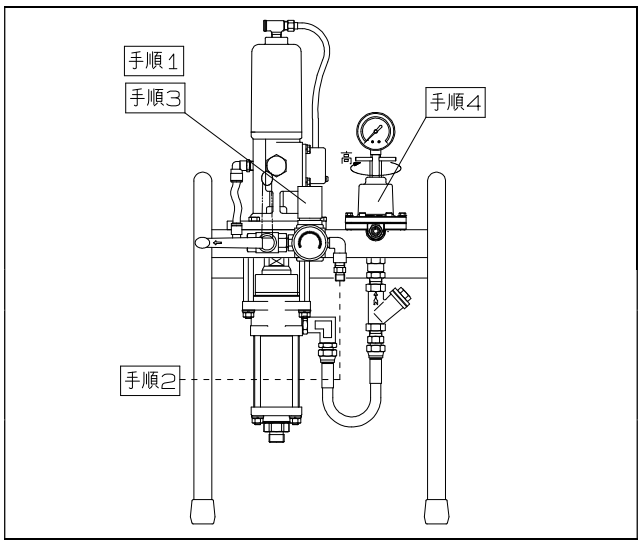
重要

・ポンプの空運転は、行わないでください。空運転はポンプ故障の原因となります。



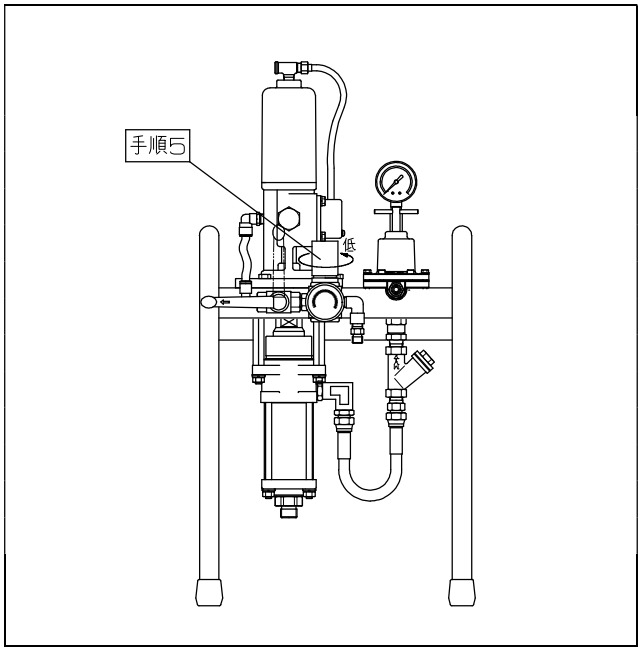
手順1　減圧弁（エアー用）のツマミを低側へ回し“閉”にし、ボールバルブのレバーを“閉”にします。

手順2　減圧弁（エアー用）に　エアーを供給してください。（0.15～0.69MPa）



手順3　ボールバルブのレバーを“開”にし、減圧弁（エアー用）のツマミを高側へゆっくり回すとエアーはポンプに流れます。
※非常時には　ボールバルブのレバーを“閉”にしてください。
ボールバルブ本体より抜気され　ポンプが停止します。

手順4　塗料減圧弁のハンドルセットを高側へゆっくり回しポンプが作動することを確認します。



手順5　減圧弁（エアー用）のツマミを最後まで低側に回し、ポンプが停止することを確認します。

■6 塗装の準備

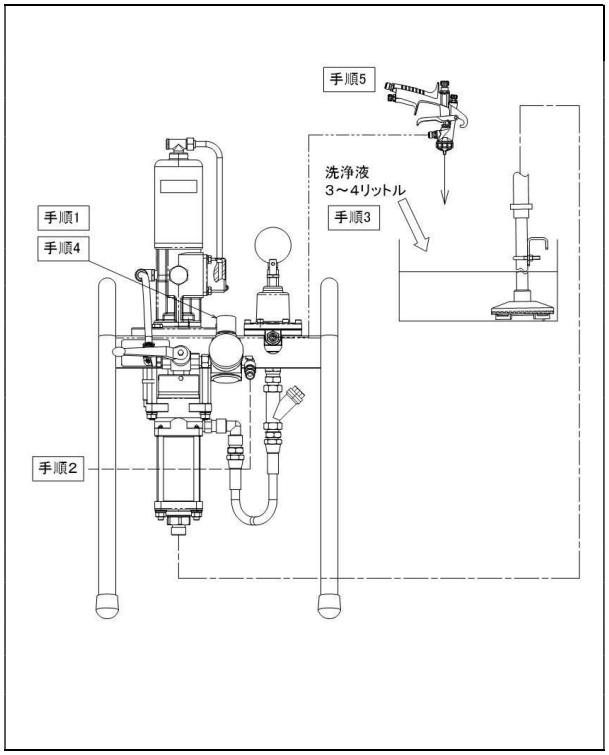
6－1.ポンプの洗浄

⚠ 注意

・ご購入後、初めてお使いになる場合、ポンプ内部を洗浄液（3～4リットル）にて洗浄してください。
洗浄せずに使用しますと、ポンプ内部の防錆剤により塗装不良が発生する可能性があります。

ワンポイント

・ポンプの洗浄は、スプレーガンの吹付エアーを止めて行うと洗浄液が飛散せず、スプレーガンから吐出する洗浄液を確認しやすくなります。



手順1 減圧弁（ｴｱｰ用）のツマミを完全に緩めます。

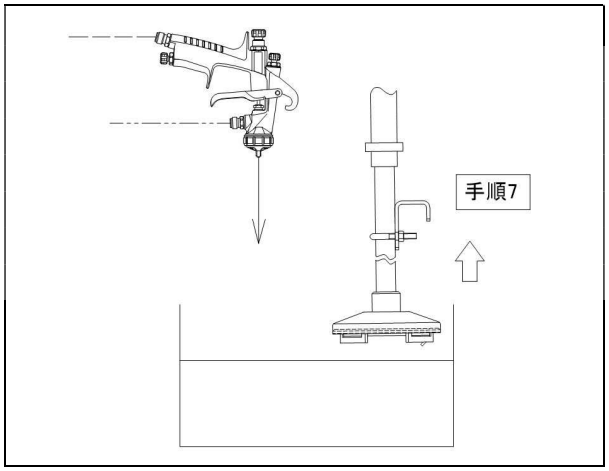
手順2 供給エアーを送ります。

手順3 容器（別途ご用意ください）に洗浄液（3～4リットル）を入れて、吸込ホースセットを入れます。

手順4 減圧弁（ｴｱｰ用）のツマミを除々に締込み0.15MPa程度にします。

手順5 スプレーガンの引金を引き、塗料減圧弁のハンドルセットを除々に締込み0.2MPa程度にし、エアー及び洗浄液が出てくることを確認します。

手順6 洗浄液にエアーが混入しなくなるまで吐出します。



手順7 スプレーガンから吐出する洗浄液がきれいになったら、吸込ホースセットを容器から持ち上げて、スプレーガンから洗浄液が出なくなるまでポンプを作動してください。

■7 塗装作業

7－1.作業の開始

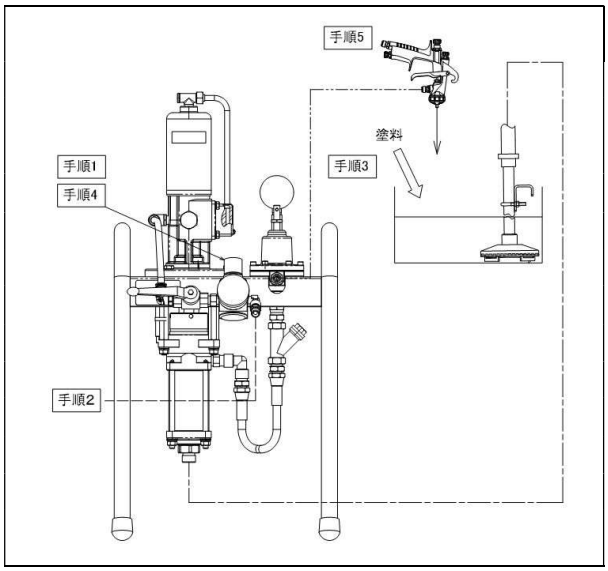
重要

・下記の塗料は、使用しないでください。ポンプの故障の原因となります。

・大きな固形物が混入している
・鋭利な形状の固形物が混入している
・腐食性（PH6～8以外）がある

・シンナーカップの中には、使用する塗料に使うものと同じ溶剤をシンナーカップの1/2程度入れてください。
ポンプの作動不良の原因となります。

・1次側エアー圧力は、なるべく低く(0.3～0.4MPa程度)してご使用ください。
必要以上に高いー次側圧力は、塗料減圧弁内部でバイブレーションをおこさせ、塗料減圧弁の耐久性を低下させます。



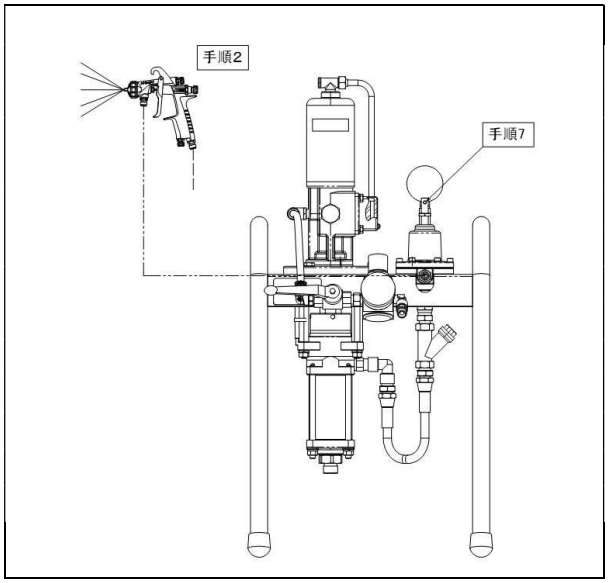
手順1 減圧弁（エアー用）のツマミを完全に緩めます。

手順2 供給エアーを送ります。

手順3 容器（ご用意ください）に塗料を入れて、吸込ホースセットを入れます。

手順4 減圧弁（エアー用）のツマミを除々に締込み0.3～0.4MPa程度にします。

手順5 スプレーガンの引金を引き塗料減圧弁のハンドルセットを徐々に締込み0.05MPa程度にし、エアー及び塗料が出てくることを確認します。



手順6 塗料にエアーが混入しなくなるまで、塗料を吐出します。

手順7 塗料減圧弁及びスプレーガンを、塗装条件に適するように調整し、吹付作業を行います。

7－2.作業の中断と終了

7-2-1. 作業の中断

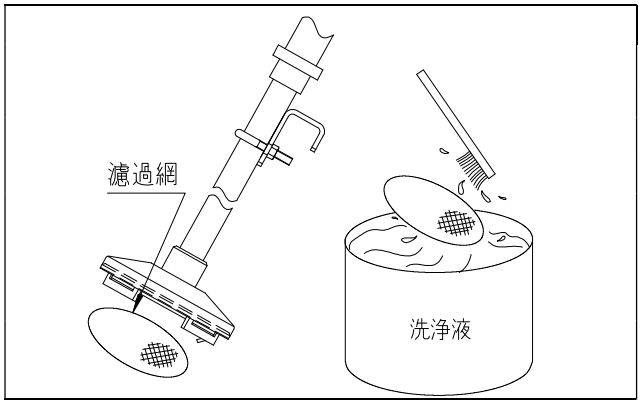
重要

・作業を30分以上中断する場合は、減圧弁（エアー用）を完全に緩め、ポンプの作動を停止して
スプレーガンの引金を引き、ポンプの内部の圧力を0MPaにしてください。

7-2-2. 作業の終了

重要

・ポンプの洗浄は、十分行ってください。
サクションチューブ内の鋼球が塗料シート面にはり付き、次の作業開始時に、塗料を吸込まなくなります。



手順1 ポンプの洗浄を行ってください。
（P9. 6－1ポンプの洗浄を参照してください。）

手順2 吸込ホースセットは濾過網を取り外し、洗浄してください。

■8.点検と整備

重要

表の点検と整備内容に☆印が付いた内容については、お買い上げの販売店又は、お近くの当社支店、営業所・サービス会社にご依頼ください。
正しい処置が行われない場合、十分な性能が発揮できなくなります。

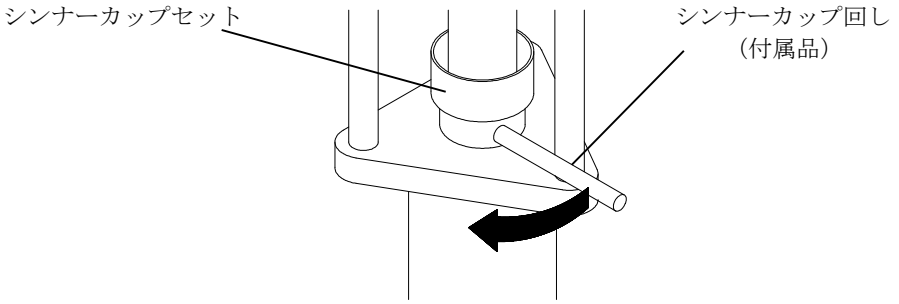
8－1.下表を参照して、点検と整備を行ってください。

時　期	点 検 と 整 備 内 容
1. 作業終了後	・濾過網（吸込ホースセット内の濾過網、フィルタ内のストレーナー）の点検・洗浄 ポンプを洗浄しない場合は、塗料容器内の塗料面が吸込ホースセットの吸込口より上になるようにします。
2. 100時間毎	・塗料通路内の洗浄 特に顔料の多い塗料、沈殿しやすい塗料を使用している場合は、50時間毎に行ってください。
3. 300時間毎	・プランジャーポンプのV形パッキンの締増しをしてください。 （P12参照）
4. 500時間毎	・プランジャーポンプのエアモーター部の各摺動部にグリースを塗布してください。☆　（■10. 分解と組立　参照） グリースは、エッソ・ビーコンNO2相当のものを使用してください。
5. 1000時間毎	・セット全体のオーバーホールを行ってください。☆ ※摩耗部品の点検・交換を行ってください。

8－2.プランジャーポンプのV形パッキンの増締め

300時間毎の点検と整備時及び、V形パッキンより漏れがある場合は下記のようにシンナーカップを増締めしてください。

この時、必ず塗料圧力を0MPaにした後、行ってください。



■9.故障と対策

重要

☆印の処置は、お買い上げの販売店又は、お近くの当社支店、営業所・サービス会社にご依頼ください。

正しい処置が行われない場合、十分な性能が発揮できなくなります。

プランジャーポンプ・減圧弁（ｴｱｰ用）

NO	現　象	原　因	対　策
1	エアー圧力が上がらない	1.エアー源のエアーコックの開き忘れ 2.減圧弁(ｴｱｰ用)のツマミの締め忘れ 3.圧力計(No. 2:6頁)の故障 4.エアー源のエアー圧力不足	1.完全開口する 2.締め込む 3.圧力計の交換 4.コンプレッサーの交換
	プランジャーポンプが止まり、塗料圧力が上がらない	1.濾過網(吸込ホース内、フィルタ内)の詰まり(No. 23-4-2、No. 20-1:19頁) 2.塗料減圧弁(No. 18:6頁)の詰まり 3.V形パッキン(No. 70:17頁)の締込みすぎ 4.塗料減圧弁のツマミセット(No.15-22:18頁)の締め忘れ	1.分解・洗浄する 2.分解・洗浄する☆ 3.緩める(■点検と整備　参照) 4.締め込む
	プランジャーポンプが作動しても、塗料圧力が上がらない	1. 塗料減圧弁のツマミセット(No.15-22:19頁)の締め忘れ 2.吸込ホースセット(No. 23:6頁)の吸込口が塗料中に入っていない 3.サクションチューブ(No. 62:17頁)内の鋼球　がシートに固着している 4.濾過網（吸込ホース内）の詰まり	1.締め込む 2.入れる 2.入れる 3.吸込ﾎｰｽｾｯﾄを外し、ﾎﾟﾝﾌﾟの吸込口から棒で鋼球を押上げる 4.濾過網の洗浄

4	プランジャーポンプの作動が止まらない	1.シンナーカップ(No. 12:17頁)部から塗料が漏れている 2.鋼球(No. 15:17頁)又は、シート面(No. 60、No. 18:17頁)にキズ・ゴミの付着 3.塗料通路中の漏れ 4.L形パッキン(No. 69:17頁)の摩耗	1.V形パッキンを締め増しする（■点検と整備　参照）又は、交換　☆ 2.分解・洗浄　☆又は交換　☆ 3.漏れ部の締め増し 4.締め増し　☆又は交換　☆
5	脈動の発生	1.濾過網（吸込ホースセット内）詰まり 2.L形パッキン(No. 69:17頁)の摩耗 3.塗料吸込口ジョイントの緩み 4.鋼球(No. 15:17頁)又は、シート面(No. 60、No. 18:17頁)にキズ・ゴミの付着	1. 濾過網の洗浄 2.締め増し　☆又は交換　☆ 3.締め増し 4.分解・洗浄　☆又は交換　☆
6	空気圧力が調整できない	1.減圧弁(エアー用)内バルブゴムの損傷	1.交換　☆

塗料減圧弁

NO	現　象	原　因	対　策
1	圧力計の針が振りきれる	1.シート部の当たり不良 2.塗料シート部の摩耗・キズ・破損 3.パッキンのキズ，破損	1.分解・点検・交換　☆ 2.分解・点検・交換　☆ 3.分解・点検・交換　☆
2	外部に塗料が漏れる	1.六角穴付ボルトの緩み 2.六角ナットの緩み 3.ダイアフラムの破損 4.Oリングの破損	1.締め増しを行い，正しく取付ける 2.締め増しを行い，正しく取付ける 3.分解・点検・交換　☆ 4.分解・点検・交換　☆
3	圧力が上がらない	1.ポンプの圧力が低い 2.圧力計の故障 3.立上がりパイプ内部の塗料の詰まり	1.供給エアー圧力を上げる 2.分解・点検・交換　☆ 3.分解・点検・交換　☆

■10 分解と組立

⚠ 警告

・エアーモーター部を分解する場合は、エアー源からの配管を全て取り除いてから行ってください。
誤ってエアー圧力が加わった場合、非常に危険です。

重要

・分解と組立は、必ずお買いあげの販売店又は、お近くの当社支店・営業所・サービス会社にご依頼ください。
正しい処置が行われない場合、十分な性能が発揮できなくなります。

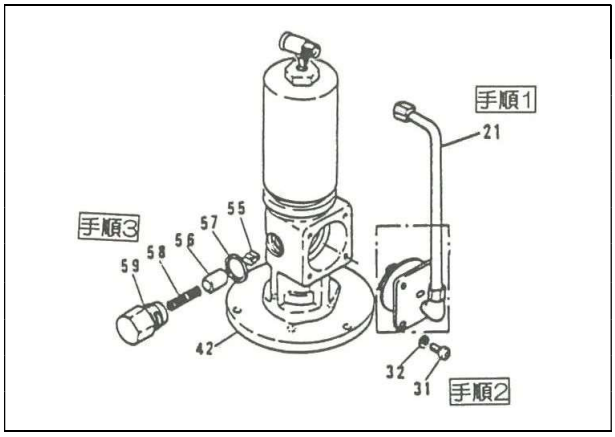
・製品の改造は、絶対にしないでください。

・部品を交換する場合は、当社純正部品を必ず使用してください。
十分な性能が発揮できないばかりか、故障の原因となります。

手順中のNo.は、■11 構成部品 のNOを示します。

10－1.エアーモーターの分解と点検

10-1-1. シートブロック部の分解

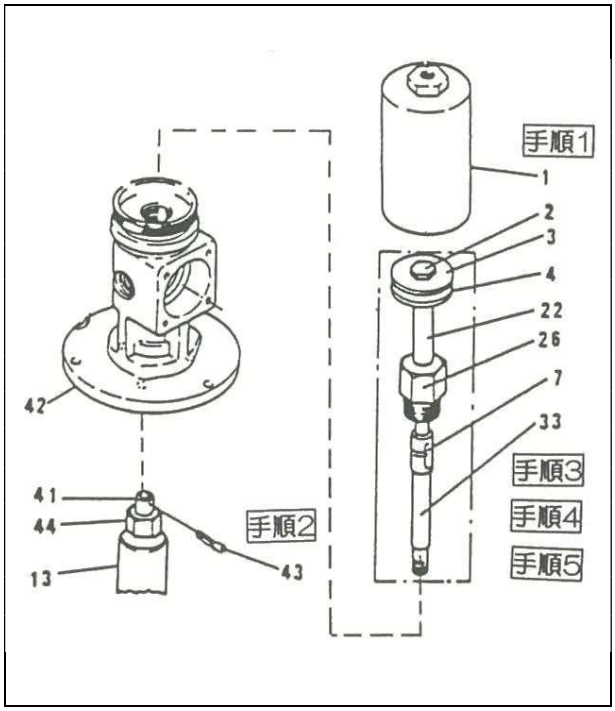


手順1 ホース(No.21)のジョイントナットを緩めてシートブロックよりホースを外します。

手順2 六角穴付ボルト(No.31)を4本とも外し、シートブロック部を一体のまま抜き出します。

手順3 本体側面のキャップ(No.59)を外し、内部よりばね(No.58)、連動端子(No.56)、平座金(No.57)、連動子(No.55)を取り外します。

10-1-2. エアーシリンダー部と連動ブッシュの分解



手順1 エアーシリンダー(No.1)は、上部六角部をモンキーレンチで回し、本体より外します。

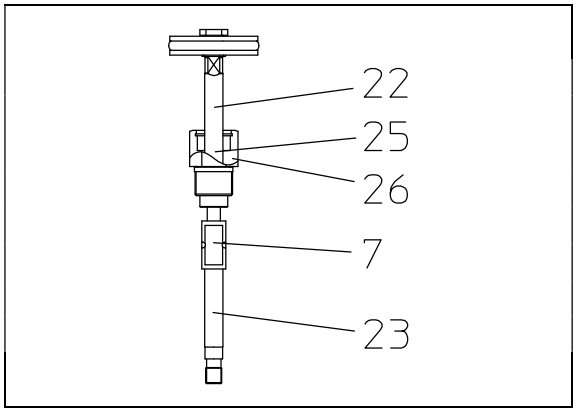
手順2 割ピン(No.42)を外してから、スピンドルⅡ(No.33)をモンキーレンチで回し、ユニオン(No.41)のねじを外します。

手順3 本体セット(No.42)からストッパー(No.26)のねじを外し、エアーピストン～スピンドル部を一体のままで抜き出します。

手順4 スピンドルⅠ(No.22)とスピンドルⅡ(No.33)をモンキーレンチで回して分解し、連動ブッシュ(No.7)を取り外します。

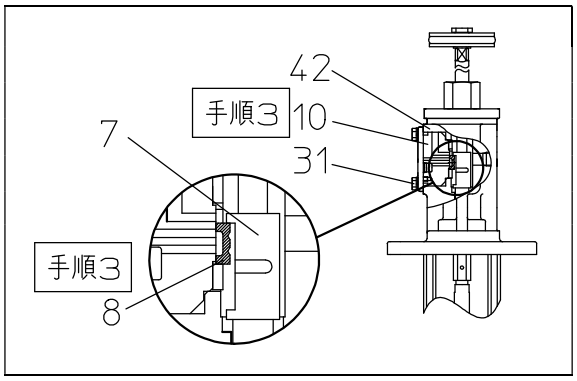
手順5 スピンドルⅠ(No.22)をくわえ、袋ナット(No.2)をモンキーレンチで外し、パッキン(No.4)を取り外します。

10-1-3. 各部の点検



手順1 ストッパー(No.26)内のパッキン(No.25)にキズがないか確認します。キズがある場合、エアー漏れの原因となりますので交換します。

手順2 連動ブッシュ(No.7)、スピンドルⅠ・Ⅱ(No.22, 33)、連動子(No.55)、連動端子(No.56) 等の摺動部品にキズや腐食があるようでしたら交換します。



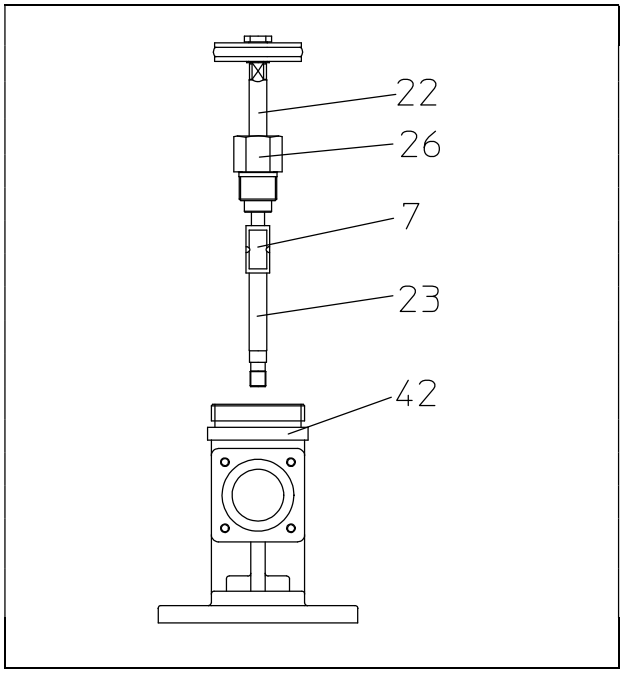
手順3 ブロック(No.8)とシートブロック(No.10)の接触面は、最高級の仕上げがしてあります。接触面にキズがある場合はエアー漏れの原因となりますので交換します。

10-1-4. 組立

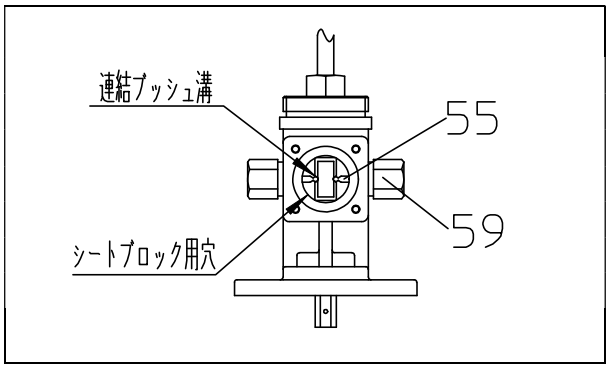
重要

・エアーモーター部を組み立てる場合は、各部品を洗油等で良く洗浄し、各摺動部に必ずグリースを塗布してください。(グリース:エッソビーコンNo.2相当)

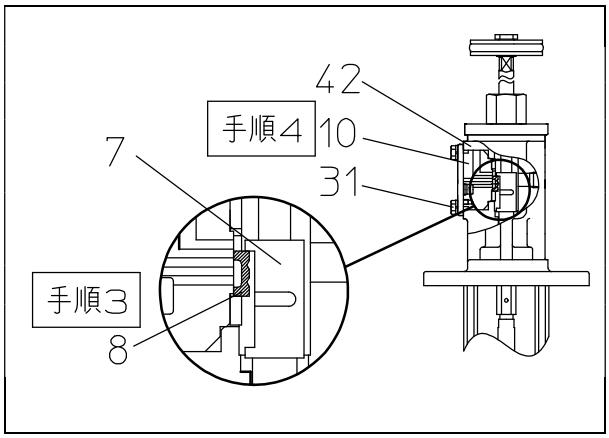
ポンプの作動不良の原因となります。



手順1 本体セット(No.42)にスピンドルⅠ・Ⅱ(No.22, 33)、連動ブッシュ(No.7)、ストッパー(No.26)を組み付けます。



手順2 連動子(No.55)が連動ブッシュ溝に入るのを本体シーブロック用穴より確認しながら、キャップ(No.59)を締め付けます。

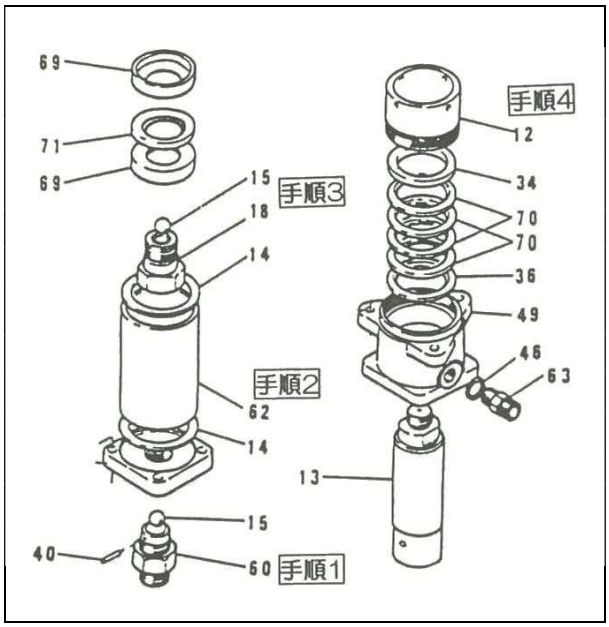


手順3 シートブロック(No.10)を本体セット(No.42)に取り付けるときは、連動ブッシュ(No.7)の位置を確認し、上にある場合はブロック(No.8)を上に切り換え、下にある場合は、下に切り替えてからシートブロック(No.10)を挿入します。

手順4 シートブロック(No.10)を本体セットに挿入し、六角穴付ボルト(No.31)を締め付けます。

10－2.サクション部の分解と点検

組立は、分解した逆に順序よく組み立ててください。



手順1 バルブアダプターセット(No.60)を取り外し、ピン(No.40)を引き抜き、鋼球(No.15)及びバルブアダプターセット(No.60)のシートの点検をします。

手順2 サクションチューブ(No.62)を外し、L形パッキン(No.69)を点検します。

手順3 ロッド(No.13)を下方に引っぱり、バルブホルダーセット(No.18)を外し鋼球(No.15)及びバルブホルダーセット(No.18)のシート部を点検します。

手順4 シンナーカップ(No.12)を外し、V形パッキン(No.70)を点検します。

10－3.エアーモーター部とサクション部の組立

スピンドルⅠ（No.22）と袋ナット(No.2)及びロッド(No.13)と袋ナット(No.44)を仮締めし、ポンプを低速で数回作動させて芯出しをしたのち完全に締め付けてください。

10－4.組立後の検査

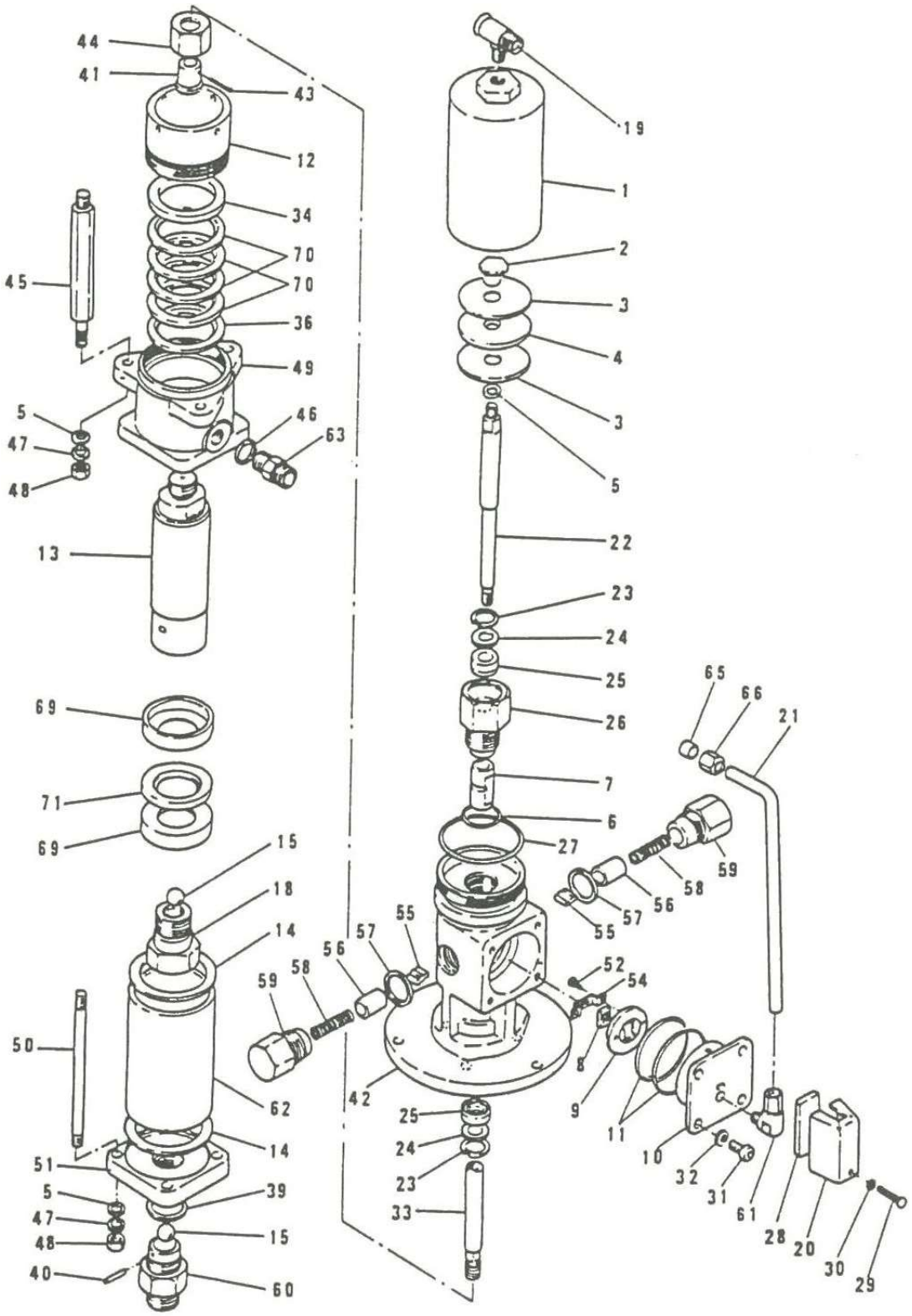
手順1 0 .15MPa以下のエアー圧力をポンプに供給してください。作動すれば正常です。

手順2 各締付部より、エアー及び塗料が漏れていないか確認してください。

■11　構成部品

No. 1　PP－7021B　プランジャーポンプ

ご注文の際は、形式「PP－7021B」をご指定の上、部品No.をご連絡ください。



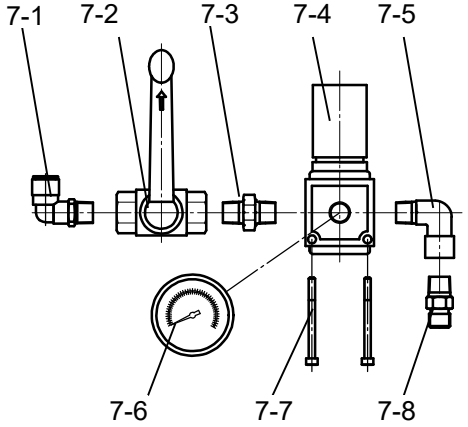
図は前頁を参照してください。

○印のついた部品は、消耗品です。

	No.	品名	個数
	1	エアーシリンダー	1
	2	袋ナット	1
	3	平座金	2
	4	パッキン	1
	5	平座金	8
	6	Oリング	1
○	7	連動ブッシュ	1
○	8	ブロック	1
	9	ガイドプレート	1
	10	シートブロック	1
	11	Oリング	2
	12	シンナーカップ	1
○	13	ロッド	1
○	14	パッキン	2
○	15	鋼球	2
○	18	バルブホルダーセット	1
	19	特殊ジョイント	1
	20	排気カバー	1
	21	ホース	1
	22	スピンドル Ⅰ	1
	23	止め輪	2
	24	座金	2
	25	パッキン	2
	26	ストッパー	1
	27	Oリング	1
	28	消音パッキン	1
	29	六角ボルト	1
	30	ばね座金	1
	31	六角穴付ボルト	4
	32	ばね座金	4
	33	スピンドル Ⅱ	1

	No.	品名	個数
	34	V形受け金	1
	36	V形押え	1
	39	パッキン（下）	1
	40	ピン	1
	41	ユニオン	1
	42	本体セット	1
	43	割ピン	1
	44	袋ナット	1
	45	接続ロット	3
	46	座金	1
	47	ばね座金	7
	48	六角ナット	7
	49	サクション本体	1
	50	植込みボルト	4
	51	サクションフランジ	1
	52	座金組込ねじ	2
	54	ブロック押え	1
○	55	連動子	2
○	56	連動端子	2
	57	平座金	2
	58	ばね	2
	59	キャップ	2
○	60	バルブアダプターセット	1
	61	エルボユニオン	1
	62	サクションチューブ	1
	63	高圧中間継手	1
	65	スリーブ	1
	66	ジョイントナット	2
○	69	L形パッキン	2
○	70	V形パッキン	4
○	71	パッキン受け	1

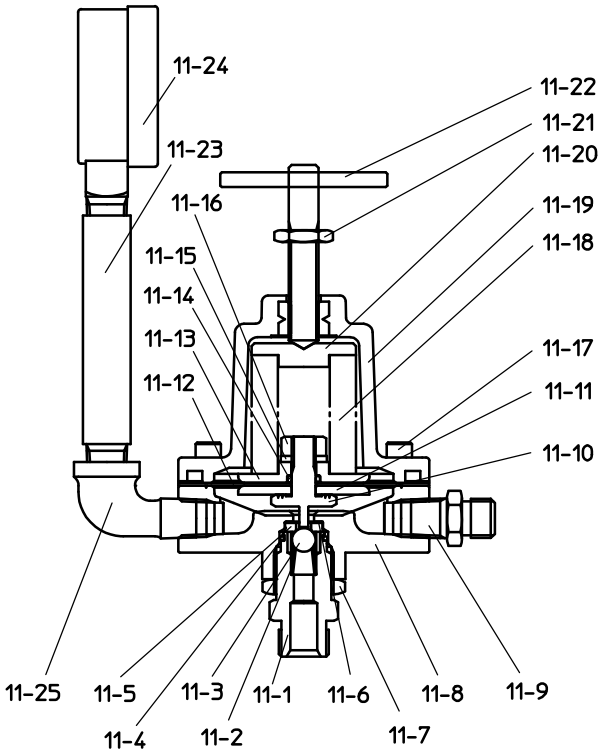
No. 7 減圧弁セット



No.	品 名	個数
7－1	エルボユニオン	1
7－2	ボールバルブ	1
7－3	ニップル	1
7－4	減圧弁	1
7－5	エルボ	1
7－6	圧力計	1
7－7	六角穴付ボルト	2
7－8	ジョイント	1

No. 11　塗料減圧弁　PR－51B

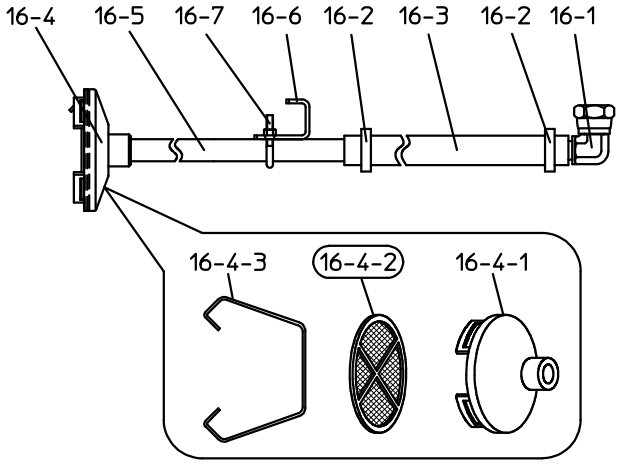
・○印の部品は、消耗部品です。



	No.	品　名	個数
	11－1	ジョイント	1
	11－2	バルブばね	1
○	11－3	超硬ボール	1
○	11－4	Oリング	1
○	11－5	超硬シート	1
○	11－6	パッキン	1
	11－7	ジャミナット	1
	11－8	本体	1
	11－9	ジョイント	1
○	11－10	ダイアフラムボルト	1
	11－11	ダイアフラム受け	1
○	11－12	ダイアフラム	1
	11－13	ダイアフラム押え	1
	11－14	Oリング	1
	11－15	ばね座金	1
	11－16	六角ナット	1
	11－17	六角穴付ボルト	6
	11－18	調整ばね	1
	11－19	ダイアフラムキャップ	1
	11－20	ばね受け	1
	11－21	六角ナット	1
	11－22	ハンドルセット	1
	11－23	立上りパイプ	1
	11－24	圧力計	1
	11－25	ストリートエルボ	1

No. 16　吸込ホースセット

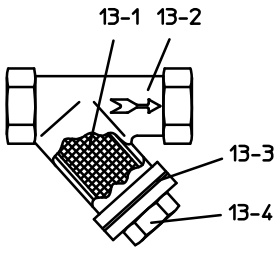
・○印の部品は、消耗部品です。



	No.	品　名	個数
	16－1	吸込口ジョイント	1
	16－2	ホースバンド	2
	16－3	吸込ホース	1
	16－4	塗料吸込濾過器	1
	16-4-1	吸込濾過器本体	1
○	16-4-2	濾過網	1
	16-4-3	吸込濾過器ﾘﾃｨｰﾅ	1
	16－5	吸上パイプ	1
	16－6	吸上パイプステー	1
	16－7	U字ボルト	1

No. 13　フィルタ

・○印の部品は、消耗部品です。



	No.	品　名	個数
○	13－1	ストレーナー	1
	13－2	本体	1
	13－3	パッキン	1
	13－4	キャップ	1

■ 12. 保証と修理サービス

12－1.　保証について

お買上げの商品を本取扱説明書にしたがって、正常のご使用状態で万一故障が起こりました時は、本保証書の記載内容により無償修理いたします。

形式　PPS－102C		**品名　ペイントポンプ**
お客様	**御社名**	
	お名前	
	ご住所　〒□□□-□□□□	
	TEL(　　)　－	FAX(　　)　－
保証期間	お買上げ日　　年　　月　　日　から **「1年間」** を保証期間とします。	
販売店	**販売店名**	
	住所　〒□□□-□□□□	
	TEL(　　)　－	FAX(　　)　－

◇　無償保証を受けるための条件および手続き

（1）本保証書をご提示の上、お買上げの販売店、または当社支店・営業所、サービス会社にご依頼ください。
（2）本保証書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan

※本製品の故障または不具合に伴う生産補償、営業補償など二次損失に対する補償は致しませんので、ご了承願います。

◇　次の場合は保証期間内でもお客様のご負担(有償)になります。

（1）本保証書のご提示がない場合。
（2）本保証書にお名前、お買上げ日、販売店名の記載がない場合あるいは字句等を書換えられている場合。
（3）取扱上の不注意・取扱説明書の記載事項を守られなかったことによる故障および損傷。
（4）消耗品の交換・修理。
（5）指定外の動力源(電圧、周波数、燃料他)、又は天災、地変(火災、地震、水害、塩害、落雷、公害など)による故障および損傷。
（6）純正部品以外の部品が使用されている場合。
（7）当社指定の修理店以外による修理がなされている場合。

◇　法的責任

本保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて、無償修理をお約束できるものです。
従って、本保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等、またご不明の点はお買上げの販売店または当社支店・営業所までお問い合わせください。

◇　保証書の保管

・「保証書」は、内容をよくお読みになったうえで、「お客様のお名前・ご住所」、「お買上げ日」、「販売店」など、必要事項については、誠に恐縮ですがお客様でご記入して頂き、納品書とともに大切に保管してくださるようお願いいたします。
・本保証書は紛失されても再発行致しませんので、大切に保管してください。

12－2. 修理とサービスについて

修理を依頼されるときには

・修理にはお買上げの販売店または当社支店・営業所、サービス会社にご相談ください。この時お買上げの商品の形式名、およびお買上げの時期をお知らせください。
・保証期間経過後の修理は、修理により機能が維持できる場合、お客様のご要望により有料にて修理いたします。

【お問い合わせ先】

https://www.anest-iwata.co.jp/contact

土・日・祝日(当社休日含む)にお問い合わせいただいた場合、翌営業日以降のご回答となります。
各種お問い合わせ先は変更する場合がございますので、最新のお問い合わせ先につきましては当社ホームページをご覧ください

アネスト岩田株式会社
〒223-8501 横浜市港北区新吉田町3176

取説 No .T672-02
ｺｰﾄﾞ No.04488640

ANEST IWATA

Instruction Manual

■ Paint pump

PPS-102C

This instruction manual includes important warnings, cautions and operations.
Before use, be sure to read and understand this instruction manual fully.
Keep this instruction manual in an appropriate place for immediate reference.

■ Important information - Safety precautions

- This product is exclusively for coating purpose.
  Do not use it for other purposes.
- Be sure to read and understand this instruction manual. The operator shall be fully conversant with the requirements stated within this instruction manual including important warnings, cautions and operations.
- Wrong operation (mishandling) can cause serious bodily injury, death, fire or explosion.

Keep this instruction manual in an appropriate place for immediate reference.

● Safety factor

- The safety precautions in this instruction manual are the minimum necessary conditions. Follow national and local regulations of firefighting, electricity and safety as well as your own corporate regulations.
- Pay special attention to items which are shown by the marks and symbols below.
- The marks and symbols mean as follows:

Marks of warnings and cautions

⚠ WARNING	Indicates a potentially hazardous situation which, if not avoided, may result in serious injury or loss of life.
⚠ CAUTION	Indicates a potentially hazardous situation which, if not avoided, may result in minor or moderate injury or property damage.

Examples of symbols

	Indicates [you must be careful]. We will explain briefly in or near the symbol. (The example on the left is [Be careful about ventilation].)
	Indicates [you must not do]. We will explain briefly in or near the symbol. (The example on the left is [Do not touch]).
	Indicates [you must do]. We will explain briefly in or near the symbol. (The example on the left is [Be sure to wear protective mask].)

※We shall not be responsible for any injury or damage caused by disregard of warnings, cautions or instructions.

●Supplementary notes

Important	Indicates notes which we ask you to observe. They are helpful to achieve full performance and function of the equipment.
Hint	Indicates helpful knowledge or advice.

■ Contents

Important information-Safety precautions

1. Safety precautions ·····1
2. Check the product ·····3
3. Specifications ·····4
4. Names of main parts ·····5
5. Before operation ·····6
6. Preparation for operation ·····8
7. Painting work ·····9
8. Inspection and Maintenance ·····10
9. Problems and remedies ·····11
10. Disassemble and assembly ·····13
11. Component ·····16

■1. Safety precautions

⚠ WARNING

Wear protective gear.

・Be sure to always wear protective gear such as proper glasses, mask and gloves.
If not, paint or solvent can enter eyes or lungs.

Pay attention to ventilation.

・Be sure to use at a well-ventilated site.
Use at badly ventilated or narrow side can cause organic solvent poisoning by sprayed mist and solvent.

If you feel something wrong with your body during operation, immediately see a doctor.

Pay attention to high pressure of paint.

・Never point toward a person or animal or pull trigger of gun when human body or fingers come near tip of gun.

Pay attention to sliding section of pump.

Do not touch sliding section (rod) during pump operation.
If done, hand can be entangled.

Danger of wrong operation

・Before fitting or removing nozzle tip at tip of airless gun, be sure to stop pump, open dr ain valve, reduce fluid pressure down to “0” and apply safety lock.

・When paint leaks from airless gun, fluid hose and joint section, never try to stop leakage by hand. In such a case, immediately stop air supply and stop pump operation.
If done, paint or solvent can enter human body through eyes, mouth and skin, which is very dangerous.

Limit of fluid to be used

・Do not use it for food products.
As pump parts are not suitable for food products, foreign matter entering through parts can cause health problems.

Keep away from origins of explosions and fires.

・Never use near sparks or open fire. Especially the following will cause fire.

・Open flames such as cigarettes, pipes.
・Electric goods such as stoves, lamps, or heaters.

Connect groundings.

・Securely ground pump, airless spray gun, work pieces and containers containing paint or solvent.
Especially be sure to use Anest Iwata's designated nylon air hose with built-in ground wire to have continuous grounding between pump and spray gun, or connect grounding separately.

・Insufficient grounding will cause explosion or fire if exposed to a spark of electricity.

⚠ WARNING

Be careful about explosion.

・Be sure to use airless unit at less than max. fluid operating pressure.

Usage at more than max. fluid operating pressure can cause explosion of pump resulting in great danger.

・Never bend hose with a radius of less than 50mm or put heavy things on it.

If done, hose can explode causing great danger.

High pressure paint ejected through small hole caused by damage can penetrate even steel plate.

・Securely connect hose to avoid leakage and looseness.

If hose is disconnected during operation, hazardous hose movement and paint ejection can cause severe bodily injury.

・Never use the following hoses. They can explode during operation, causing great danger.

・cracked ・damaged ・bent ・crushed and distorted

Others

・If you find something wrong, immediately stop operation and study its reason. Do not use it again till the problem is solved.

⚠ CAUTION

・When you do not use it, keep fluid pressure at "0".

If not, paint can eject during disassembling or doing maintenance.

・Never use the following halogenated hydrocarbon solvents:

・methyl chloride, dichloromethane, 1.2－dichloroethane, carbon tetrachloride,

・trichloroethylene, 1.1.1－trichloroethane, which can cause cracks or dissolution on gun body (aluminum) by chemical reaction.

（Be sure that all fluids and solvents are compatible with gun parts. We are ready to supply a material list used in the product.）

Important

・Supply clean air.

Use clean air filtered through dryer and filter（finer than 50 micron）.

If not, it can cause pump failure.

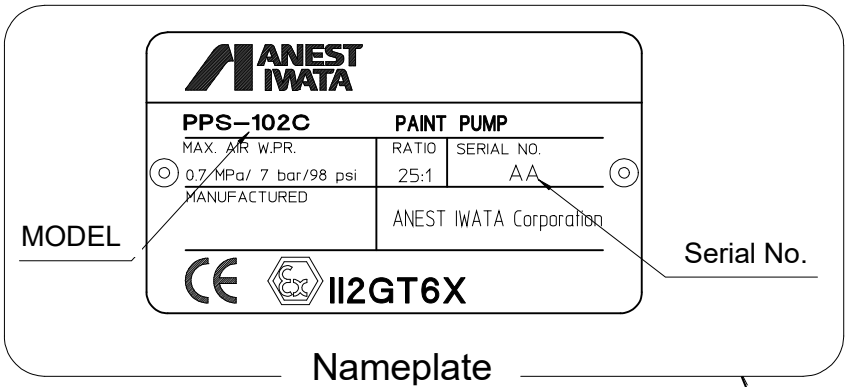
・Never alter equipment.

When replacing parts, be sure to use our genuine parts.

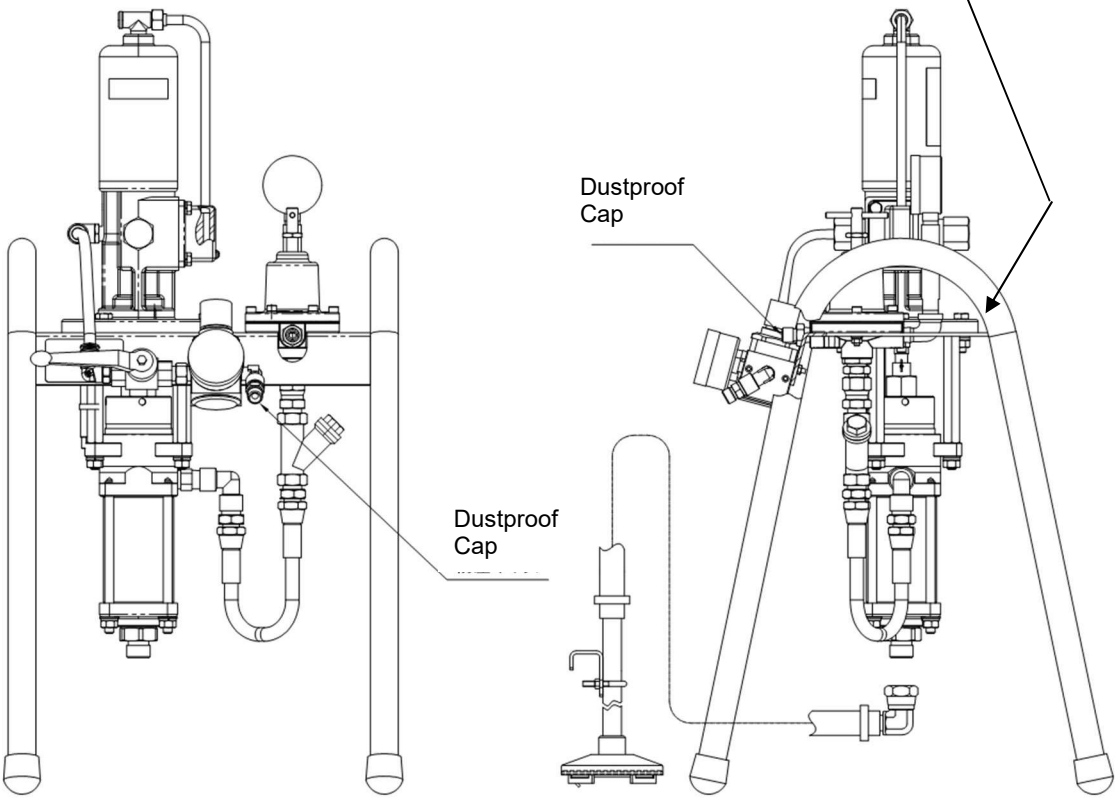
If not, it can cause insufficient performance or failure.

■2. Check the products

Check to make sure the products are as ordered, and they have not been distorted or damaged during the transportation.



Nameplate



Accessory list

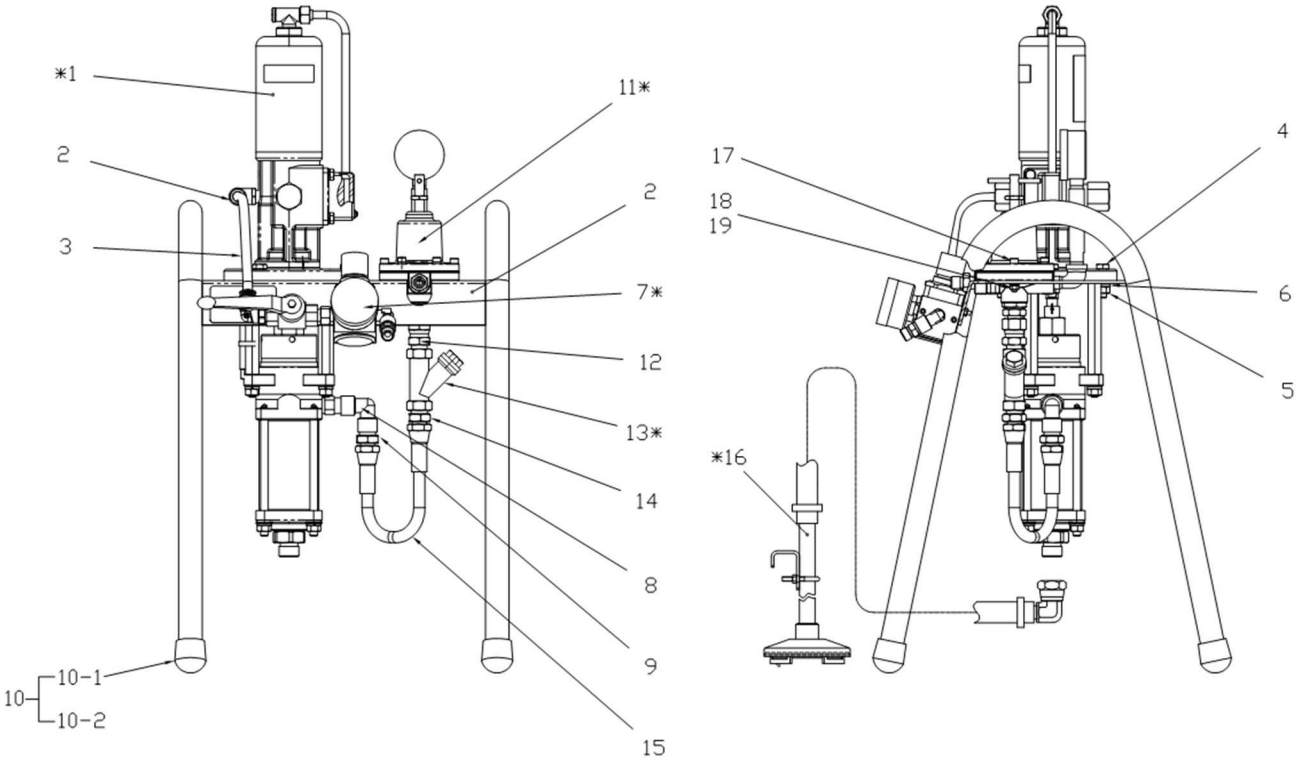
Product name	Qty	
Instruction manual	1	This manual

■3. Specifications

Items	Specifications
Model	PPS-102C
L× W × H [mm]	360×380×700
Weight [kg]	16
Air hose connection	G1/4
Paint hose connection	G1/4
Paint filter	50-mesh (pump inlet) 60-mesh (pump outlet)
Operating temperature range	5～40℃
1. Plunger pump model	PP-7021B
Theoretical pressure ratio	2.3 : 1
Operating Air Pressure Range [MPa]	0.0～0.7
Maximum air pressure [MPa]	0.7
Fluid output per cycle [mℓ/cyc]	90
Max. Nos. of cycle [cyc/min]	50
2. Paint pressure regulator model	PR-51B
Pressure Regulation Range [MPa]	0.0～0.6
Maximum Flow Rate [ℓ/min]	2.0
Max. primary pressure [MPa]	2.5

■4. Names of main parts

As for details of ※ marked parts are shown with an exploded view.



Parts list

NO	Product name	Qty	NO	Product name	Qty	NO	Product name	Qty
1	Plunger pump	1	9	Joint	1	15	Hose set	1
2	Elbow union	1	10	Stand set	1	16	Suction hose set	1
3	Air hose	1	10-1	Stand	1	17	Bolt	2
4	Hex bolt	3	10-2	Rubber cap	4	18	Spring washer	2
5	Nut	3	11	Paint regulator	1	19	Hexagonal nut	2
6	Spring washer	3	12	Union	1			
7	Air regulator set	1	13	Filter	1			
8	Elbow	1	14	Joint	1			

■5. Before operation

5-1. Installation, Connection and Inspection

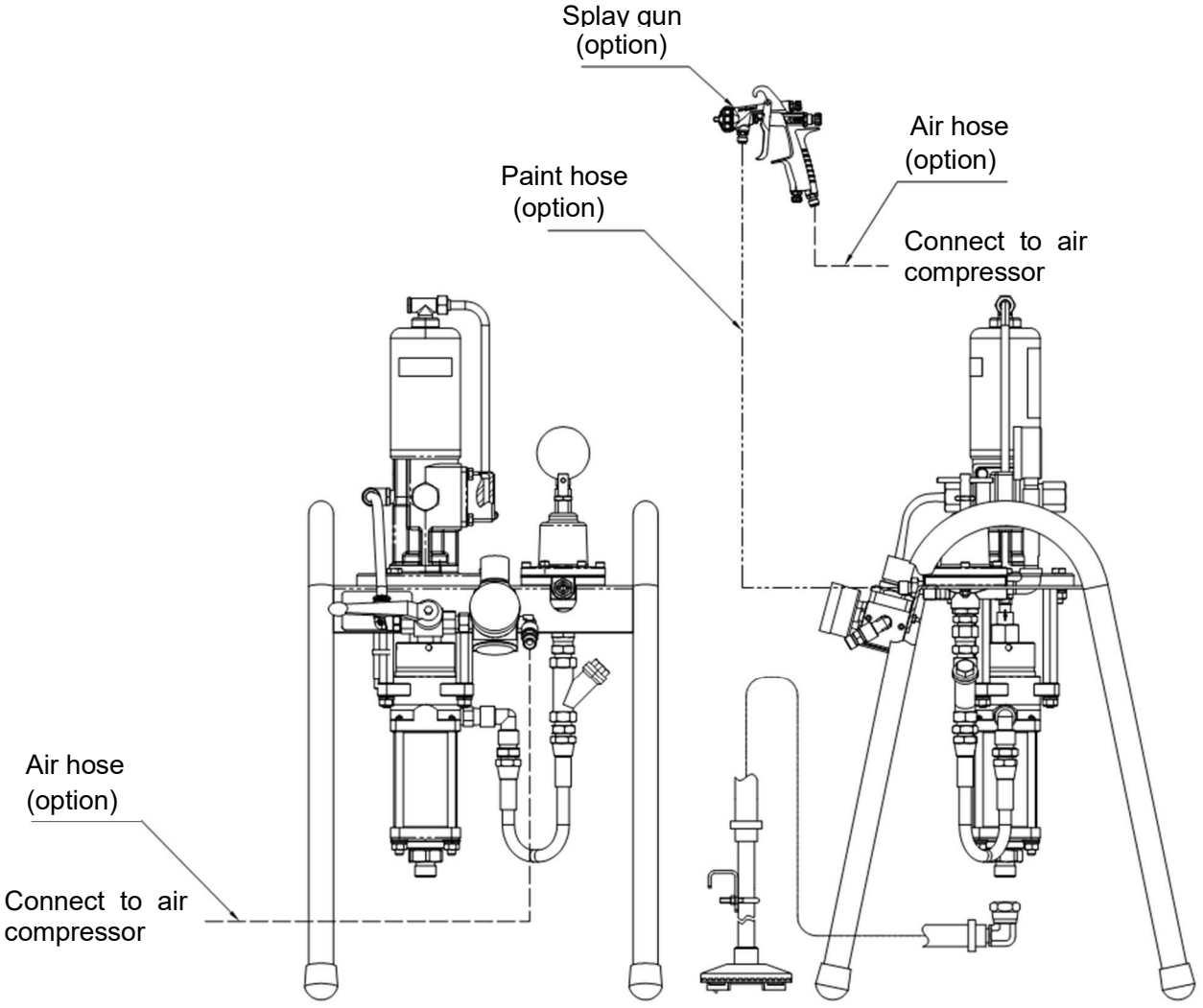
Warning

- Securely ground pump, airless gun, work pieces and containers containing paint or solvent.
- Use Anest Iwata's designated nylon hose with built-in ground wire to connect grounding between pump and spray gun. Insufficient grounding will cause explosion or fire if exposed to a spark of electricity.
- Securely connect hose to avoid leakage and looseness.
  If hose is disconnected during operation, hazardous hose movement and paint ejection can cause severe bodily injury.

Important

Observe the following items regarding installation. If not, it can cause failure.

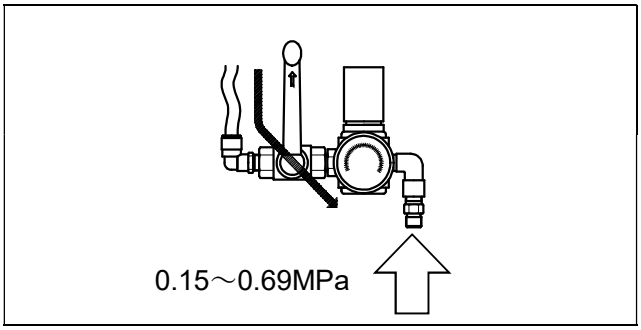
- Steer clear of direct sunshine, and install it in a well-ventilated and horizontal site.
- Install or keep pump free of rain or splashes.
- Install pump free of paint mist.
- Use clean air filtered through dryer and filter (finer than 50 microns).
- If clean air is not used, it can cause pump failure.



5-2. Checking operation

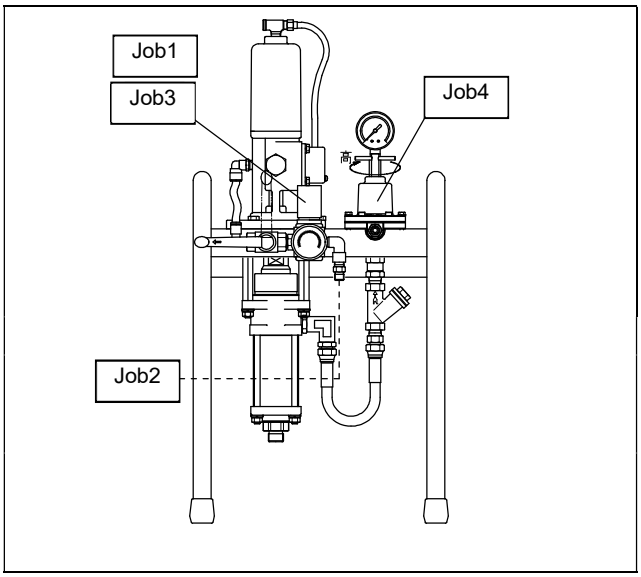
Important

- Do not run the pump dry. Empty operation may cause pump failure.



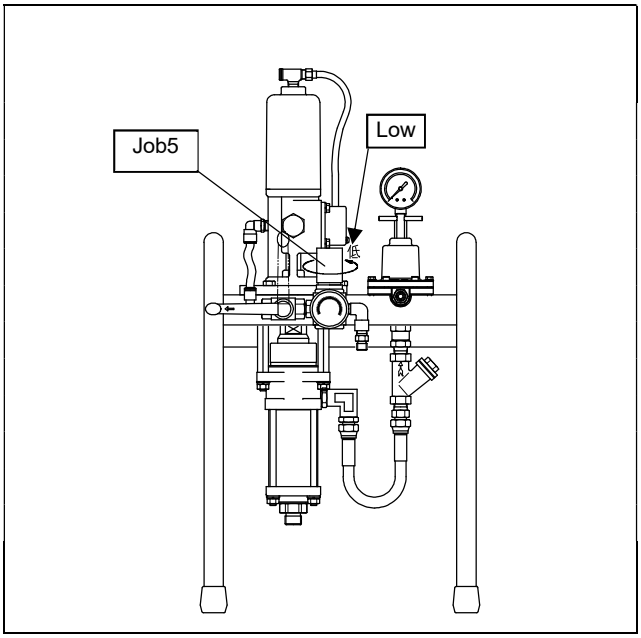
Job 1 Turn the knob of the Air regulator to the low side to "Close" and set the handle of the ball valve to "Close".

Job 2 Supply air to the Air regulator.
(0.15～0.69MPa)



Job 3 Turn the handle of the ball valve to "OPEN",
When the knob of the Air regulator is slowly turned to the high side, air flows to the pump.
※ In an emergency, set the handle of the ball valve to "CLOSE".
The pump stops when the air is vented from the ball valve.

Job 4 Slowly turn the paint pressure regulator handle set to the high side to check that the pump operates.



Job 5 Turn the knob of the Air regulator to the low side all the way to check that the pump stops.

■6 Preparation for operation

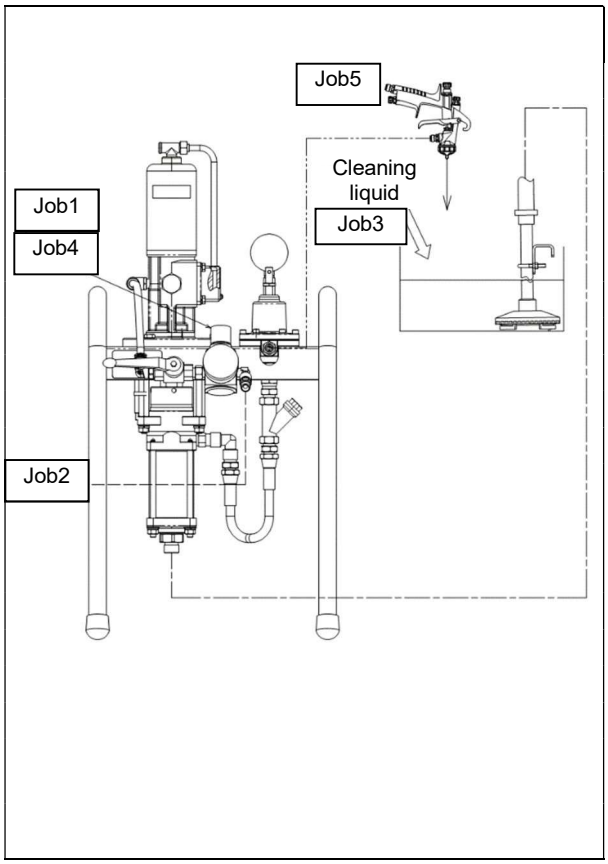
6-1. Cleaning the pump

⚠ Caution

・ When using the pump for the first time after purchase, wash the inside of the pump with cleaning liquid (3 to 4 liters).
If the pump is used without cleaning, paint failure may occur due to rust-preventive agents inside the pump.

Hint

・When cleaning, stop atomizing air of spray gun so that you can easily check cleaning liqu id coming out of gun without splashing it.



Job1 Fully loosen the knob of the Air regulator.

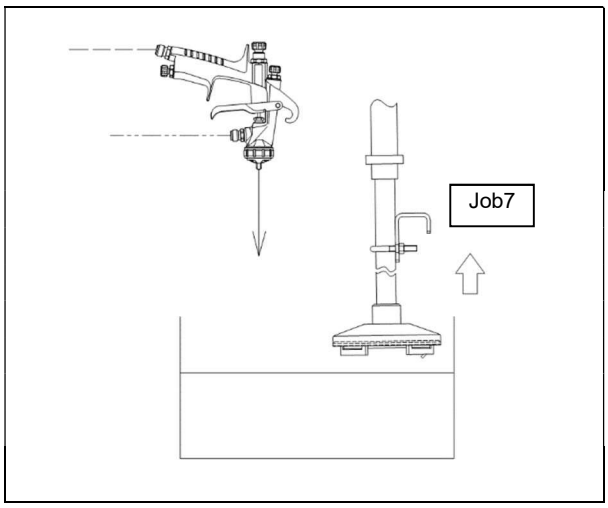
Job2 Feed the supply air.

Job3 Put cleaning liquid (3～4 liters) into container (Please prepare on your sid e) ,and put intake hose set

Job4 Tighten the Air regulator knob gradually. It should be about 0.15MPa.

Job5 Pull the trigger of spray gun, and Tighten the handles gradually to about 0.2MPa to make sure cleaning liquid and air come out

Job6 Discharge until air is no longer mixed in the cleaning fluid.



Job7 When clean cleaning liquid comes out from gun , lift up suction hose set fro m container and operate pump till clea ning liquid does not come out from gu n.

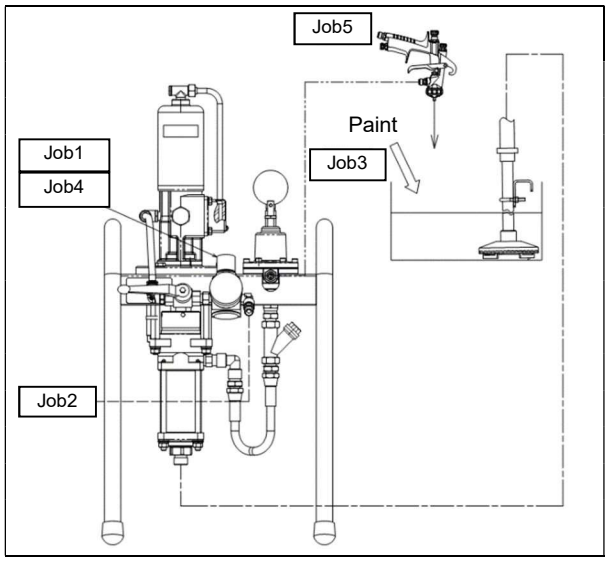
■7 Painting job

7-1. Start of job

Important

- Do not use the following paints which can cause pump failure.
  - contains big solid matter
  - contains solid matter of sharp shape
  - has corrosiveness (except for PH6 to 8)

- Pour same solvent as used with paint into thinner cup up to half of its capacity.
  It can smooth pump operation.



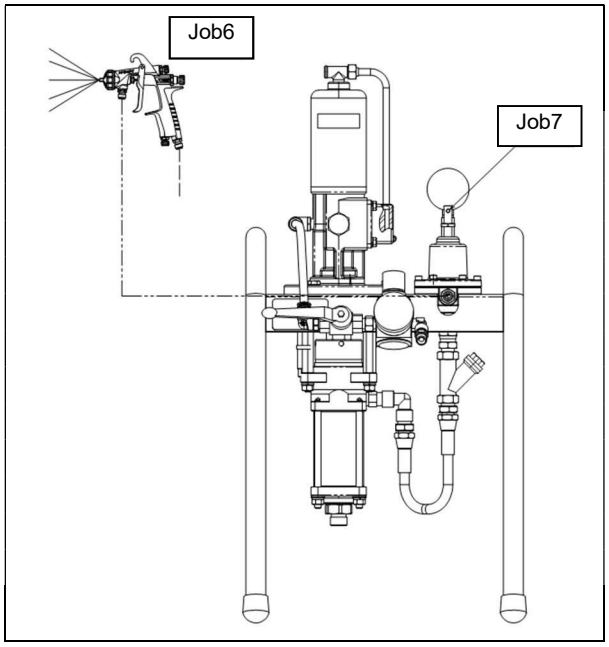
Job 1 Fully loosen the knob of the air regulator .

Job 2 Feed the supply air.

Job 3 Place the paint in the container and Insert the suction hose set.

Job 4 Tighten the air regulator knob gradually. Increase to about 0.3 to 0.4MPa.

Job 5 Slowly tighten the handle set of the paint pressure reducing valve to about 0.05MPa by pulling the trigger of the spray gun,
Check that air and paint come out.



Job 6 Pull trigger of gun and jet paint till air does not mix into paint. During this process , stop atomizing air of gun.

Job 7 Adjust paint pressure and spray guns to suit and perform spraying work.

7-2. Interruption and termination of work

7-2-1. Interruption of work

Important

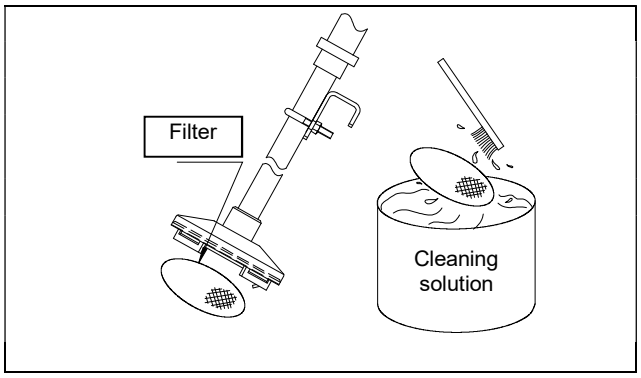
・ ・When you stop job for over 30 minutes , close ball valve (for air) , stop pump operat ion , open ball valve (for drain) and reduces pressure in pump down to “0” MPa.

7-2-2. Completion of work

Important

・ Fully clean the pump.

Ball in suction tube can stick to seat section of pump and pump cannot draw paint duri ng next operation.



Job1 Clean the pump.
(Referring to 6-1 Cleaning the Pump

Job 2 Remove the filter and clean the suction hose set individually.

■8. Inspection and Maintenance

Important

For details marked with ◯ on the inspection and maintenance details in the table, the retailer from whom the watch was purchased, or our branch, sales office, or sales office nearby.
Contact your service company.
If correct measures are not taken, sufficient performance will not be achieved.

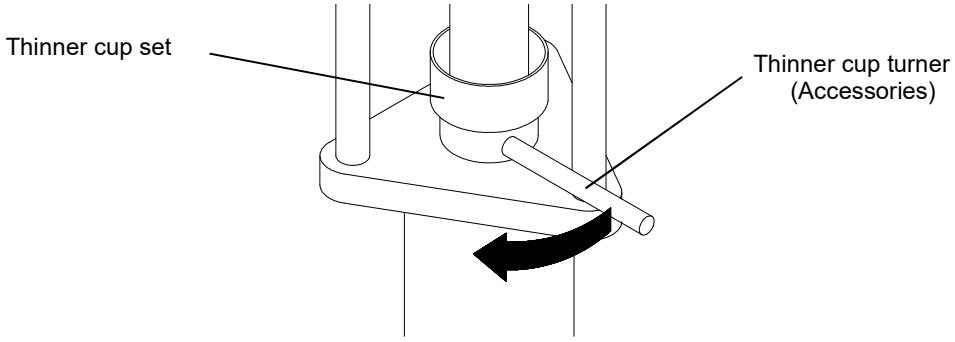
8-1. Refer to the table below for inspection and maintenance.

Timing	Inspection and Maintenance Details
After daily work ends	・ Clean fluid intermediate filter ・ Loosen air regulator to allow pressure to fall to 0Mpa by exhausting paint from gun. When you do not clean pump, always keep paint surface in paint container above paint intake set.
Every 100 hours	・ Cleaning in the paint passage ・ Cleaning every 50hours if paint with a large amount of pigment or paint that tends to precipitate is used.
Every300 hours	・ Tighten the V packing of the plunger pump.
Every500 hours	・ Applying grease to each sliding part of the air motor part of the plunger pump ☆ (Refer to ■10. Disassembly and Assembly.) Use greases equivalent to the Esso/Beacon NO2.
Every 1000 hours	・Overhaul of the entire set. ☆ ※ Inspect and replace the worn parts.

8-2. Tightening the V-type packing of the plunger pump

When doing maintenance every 300hours and paint leaks from upper V packing, tighten thinner cup.

Before doing the above, be sure to reduce fluid pressure down to 0MPa.



■9. Problems and remedies

Important

☆ Contact your dealer or our branch, sales office, or service company to take the action indicated by the mark.

If correct measures are not taken, sufficient performance will not be achieved.

Plunger pump / air regulator

NO	Phenomenon	Cause	
		1. Forgetting to open the air cock of the air source	1. Open completely
		2. Forgetting to tighten the knob of the air regulator.	2. Tighten
		3. Fault of pressure gauge	3. Replacing the pressure gauge
		4. Insufficient air pressure of air compressor.	4. Checking the compressor
2	Plunger pump does not operate	1. Filter is clogged	1. Disassemble and clean
		2. Paint regulator is clogged	2. Disassemble and wash
		3. Upper V packing are tighted too much	3. Loosen (see ■ Inspection and maintenance)
3	Plunger pump stops and fluid pressure does not rise（air pressure rises）	1. Forgetting to tighten knob set of the paint regulator.	1. Tighten
		2. Filter（fluid intermediate filter）is clogged.	2. Clean filter.
		3. Upper V packing are tighted too much.	3. Loosen it. （see ■10 Inspection and maintenance）

4	Plunger pump operation does not stop	1. Paint is leaking from the thinner cup 2. Scratches / dust adhere to steel balls (No.15) or sheet surfaces (No.60, No.18) 3. Paint leakage inside pump 4. Wear of L packing (No. 69)	1. Tighten V type packing (see ■ Inspection and maintenance) Or exchange 2. Disassembly / washing or replacement 3. Retightening of leaks 4. Retighten or replace
5	Pulsation occurs	1. Filter is clogged 2. Wear of L packing (No. 69) 3. Paint inlet joint is loosen 4. Scratches / dust adhere to steel balls (No.15) or sheet surfaces (No.60, No.18)	1. Clean filter. 2. Retighten or replace 3. Retighten 4. Disassembly / washing or replacement
6	Air pressure cannot be adjusted	1. Damage of valve rubber inside air regulator	1. Replace

Paint regulator component

NO	Phenomenon	Cause	Countermeasures
1	The needle of the pressure gauge is swung.	1. Defective contact at the seat 2. Abrasion, scratches, and damage to the paint seat 3. Scratches or breakage of packing	1. Disassemble, Inspection, Replacement 2. Disassemble, Inspection, Replacement 3. Disassemble, Inspection, Replacement
2	Paint leaks to the outside	1. Hexagon socket head cap screw loose fiber 2. Looseness hexagon nut 3. Diaphragm breakage 4. Damage to the O-ring	1. Tighten and install correctly. 2. Tighten and install correctly. 3. Disassemble, Inspection, Replacement 4. Disassemble, Inspection, Replacement
3	Pressure does not rise	1. Pump pressure is low 2. Pressure gauge failure 3. Paint clogging inside rising pipe	1. Increase the supply air pressure 2. Disassemble, Inspection, Replacement 3. Disassemble, Inspection, Replacement

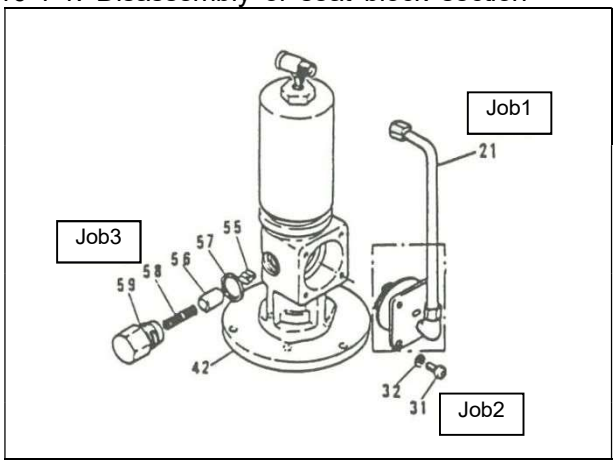
■10 Disassemble and assembly

⚠ Warning
Before disassembling air motor section, remove piping (air hose) from air source. If not done, air motor can come out by air pressure, which is very dangerous.
Important
・ Be sure to request disassemble and assembly from your dealer or our branch, sales office, or service company nearby. ・ If correct measures are not taken, sufficient performance will not be achieved.
・ Never attempt to modify the product. ・ Be sure to use our genuine parts when replacing parts. Doing so may not only result in insufficient performance, but may also cause a malfunction.

No. in the procedure indicates NO for ■11 components.

10-1. Disassemble and inspection of the air motor

10-1-1. Disassembly of seat block section

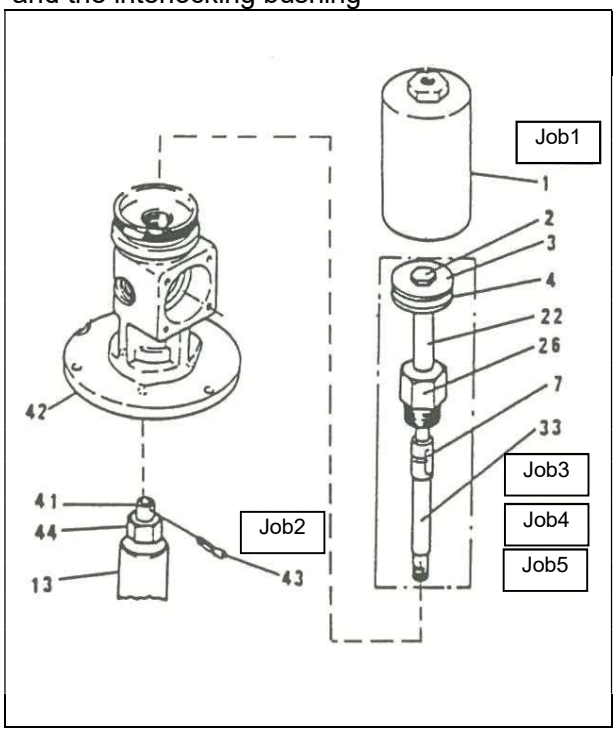


Job1 By loosening the joint nut of the hose (No.21)
Disconnect the hose from the seat blo ck.

Job2 Remove all four hexagon socket head cap screws (No.31),
Pull out the sheet block part as one p iece.

Job3 Remove the cap (No.59) from the side of the main unit and from the inside.
Spring (No.58), interlocking end (No.5 6), washer (No.57)、 Remove the inter locking element (No.55).

10-1-2. Disassembly of the air cylinder section and the interlocking bushing



Job1 Air cylinder (No.1) has a hexagonal part at the upper part.
Turn the key wrench to remove it from the main unit.

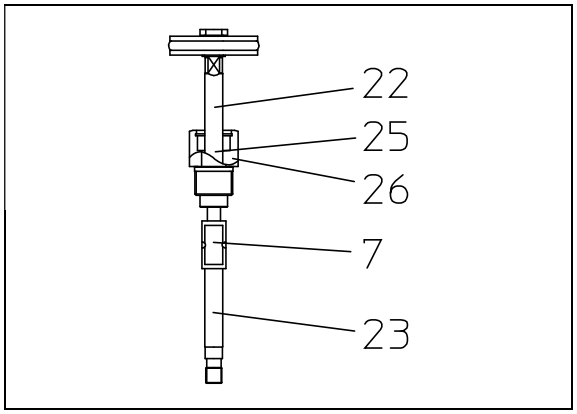
Job2 Disconnect the split pin (No.43) and then spindle II
Turn (No.33) with a monkey wrench and union
Remove the screw of (No.41).

Job3 From the main body set (No.42) to the stopper (No.26)
To the air piston and spindle by removing the screws
Pull out the cable as it is integrated.

Job4 Spindle I (No.22) and Spindle II (No.33)
Disassemble by turning it with a monkey wrench and interlock bush
Remove the sch (No. 7).

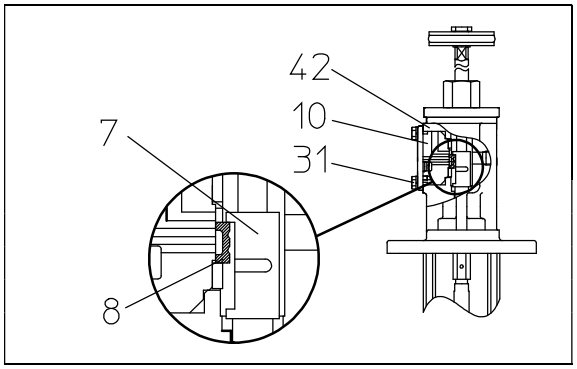
Job5 Hold the spindle I (No.22) and nut the bag.
Remove (No.2) with a monkey wrench and packing.
Remove (No.4).

10-1-3. Inspection of parts



Job1 Check that the packing (No.25) inside the stopper (No.26) is not damaged.
If there is a scratch, replace it because it may cause air leakage.

Job2 Replace any sliding parts such as the interlocking bush (No.7), spindles I / II (No.22, 33), interlock (No.55), interlock end (No.56) if they are scratched or corroded.



Job3 The contact surface between the block (No. 8) and the seat block (No. 10) is fin ished with the highest quality.
If there is a scratch on the contact surface, it will cause air leakage, so replace it.

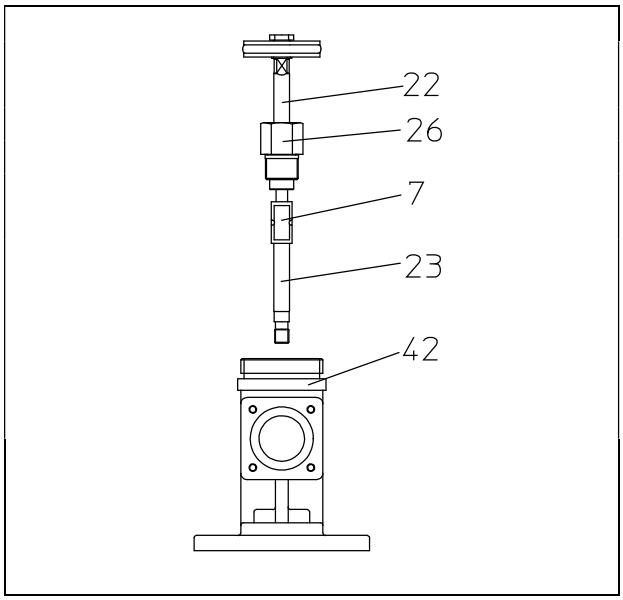
10-1-4. Assembly

Important

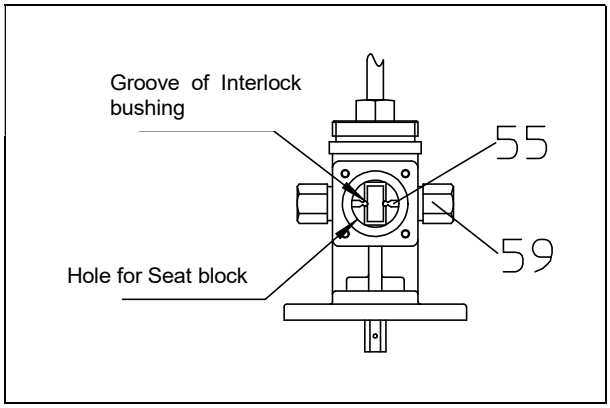
- When assembling the air motor, be sure to thoroughly clean each part with oil, etc., and apply grease to each sliding part.

(Grease: Esso beacon No.2 or equivalent)

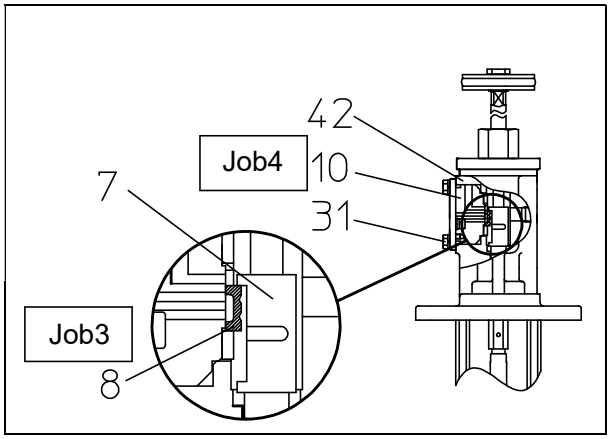
It may cause malfunction of the pump



Job1 Assemble spindles I and II (No.22, 33), interlock bush (No.7), and stopper (No.26) to the body set (No.42).



Job2 Tighten the cap (No. 59) while observing the interlock (No. 55) entering the interlock bush groove from the hole for the main block.

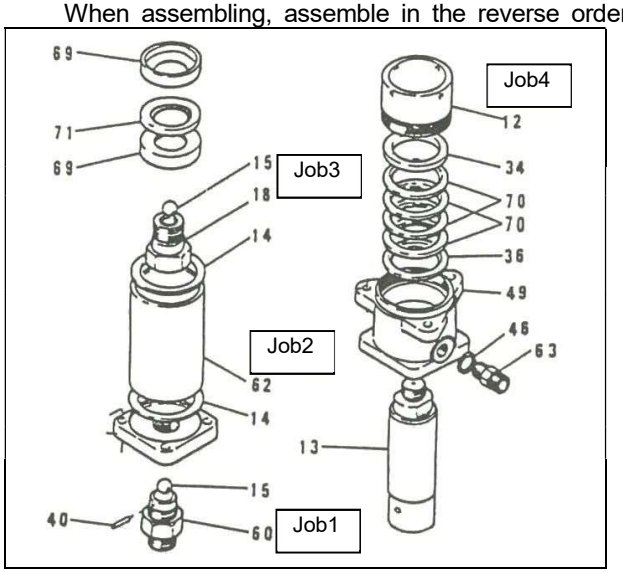


Job3 When attaching the seat block (No.10) to the body set (No.42), check the position of the interlocking bush (No.7).
If the interlocking bush is in the upper position, switch the block (No.8) up, and if it is below, switch it down, then insert the seat block (No.10).

Job4 Insert the seat block (No.10) into the body set and tighten the hexagon socket head cap screw (No.31).

10-2. Disassemble and inspection of suction section

When assembling, assemble in the reverse order of disassembling.



Job1 Remove the valve adapter set (No.60) and pull out the pin (No.40).
Inspect steel ball (No.15) and valve adapter set (No.60) seats.

Job2 Remove suction tube(No.62), then check L packing(No.69).

Job3 Pull the rod (No.13) downward and re move the valve holder set (No.18).
Inspect the seat of the steel ball (No.15) and valve holder set (No.18).

Job4 Remove the thinner cup (No.12) and inspect the V packing (No.70).

10-3. Assembly of air motor section and suction section

Temporarily tighten the spindle I (No.22), the cap nut (No.2), the rod (No.13), and the cap nut (No.44). Operate the pump at low speed several times to align and then tighten completely.

10-4. Inspection after assembly

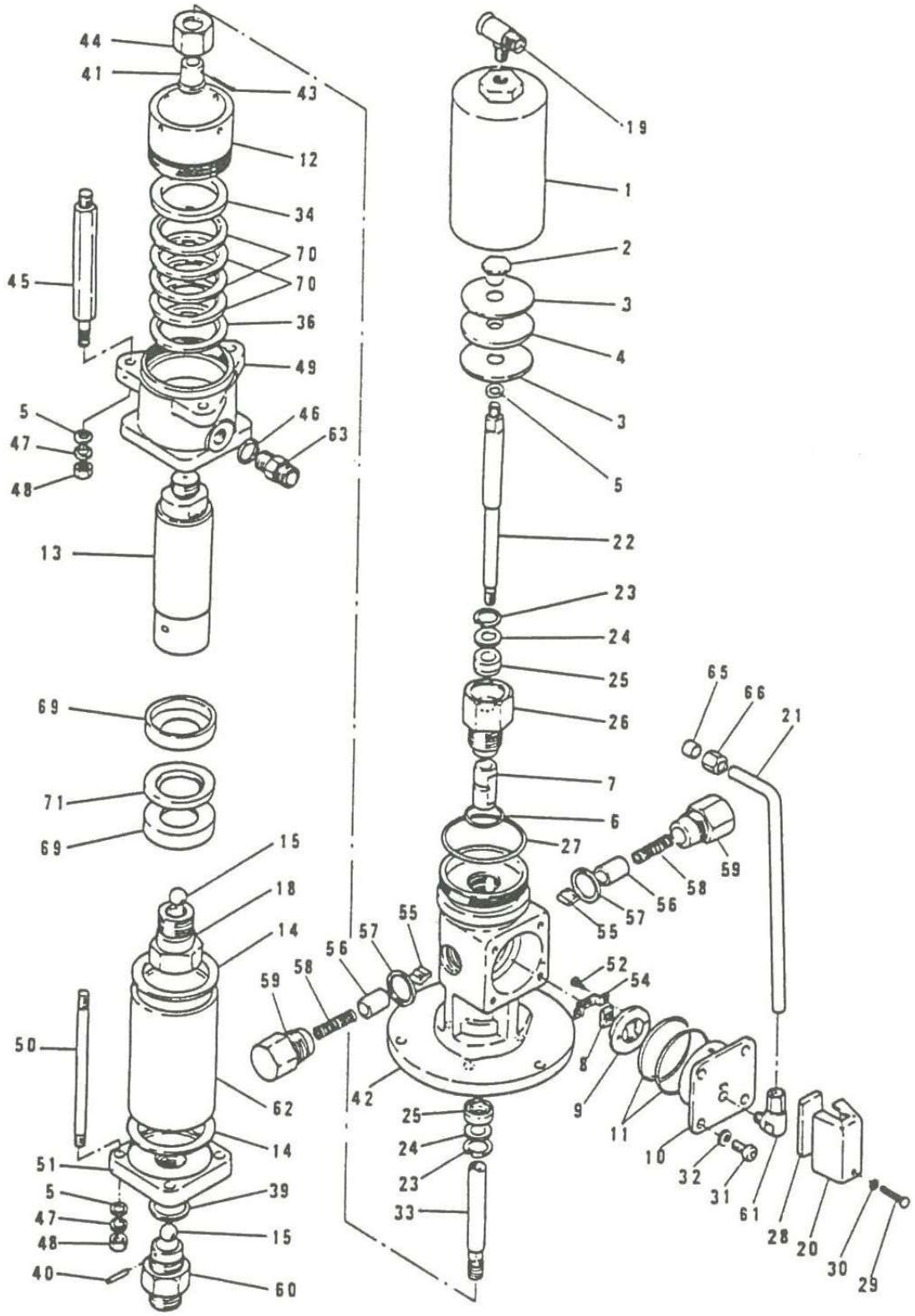
Job1 Supply air pressure of 0.15MPa or less to the pump. It is normal if it operates.

Job2 Check each tightening part for air and paint leaks.

■11 Component

No.1 PP-7021 B ram pump

When ordering, please specify the model "PP-7021B" and contact the part number.



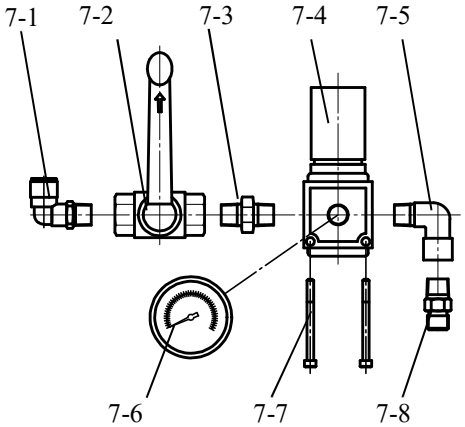
Refer to the previous page for illustrations.

○ Parts marked with are expendables.

	No.	Product name	Qty
	1	Air cylinder	1
	2	Cap Nut	1
	3	Washer	2
	4	Packing	1
	5	Flat washer	8
	6	"O"ring	1
○	7	Interlock bush	1
○	8	Block	1
	9	Guide plate	1
	10	Sheet block	1
	11	"O"ring	2
	12	Thinner cup	1
○	13	Rod	1
○	14	Packing	2
○	15	Ball	2
○	18	Valve holder set	1
	19	Joint	1
	20	Exhaust cover	1
	21	Hose	1
	22	Spindle I (Spindle set)	1
	23	Stopper	2
	24	Washer	2
	25	Packing	2
	26	Stopper	1
	27	"O"ring	1
	28	Packing	1
	29	Screw	1
	30	Spring washer	1
	31	Bolt	4
	32	Spring washer	4
	33	Spindle II (Spindle set)	1

	No.	Product name	Qty
	34	Packing adaptor	1
	36	V Packing male adaptor	1
	39	Packing (Lower)	1
	40	Pin	1
	41	Union	1
	42	Main body set	1
	43	Split pin	1
	44	Nut	1
	45	Connecting lot	3
	46	Washer	1
	47	Spring washer	7
	48	Hexagonal nut	7
	49	Suction body	1
	50	Stid bolt	4
	51	Suction flange	1
	52	Screw	2
	54	Block holder	1
○	55	Interlock piece	2
○	56	Interlock end	2
	57	Washer	2
	58	Spring	2
	59	Cap	2
○	60	Valve adapter set	1
	61	Elbow union	1
	62	Suction tube	1
	63	Hose joint	1
	65	Sleeve	1
	66	Joint nut	2
○	69	L packing	2
○	70	V packing	4
○	71	Packing holder	1

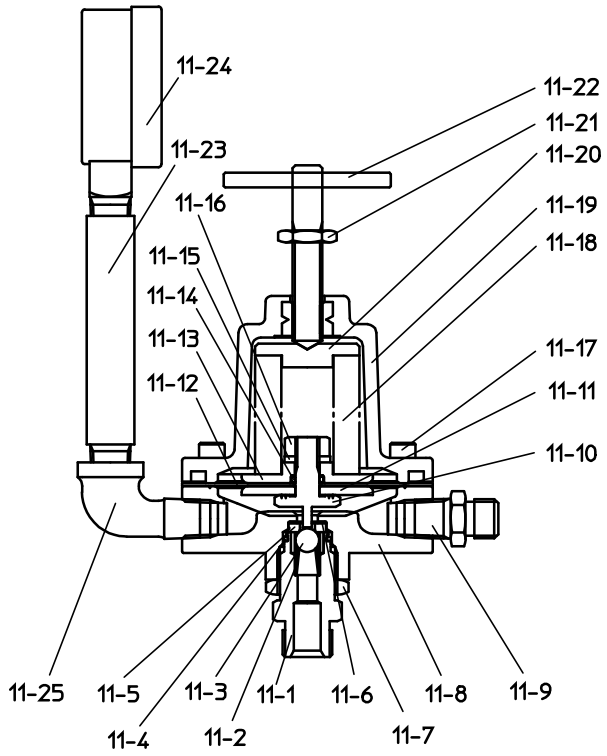
No.7 Air regulator set



No.	Product name	Qty
7-1	Elbow union	1
7-2	Ball valve	1
7-3	Nipple	1
7-4	Regulator	1
7-5	Elbow joint	1
7-6	Pressure gauge	1
7-7	Hex socket bolt	2
7-8	Nipple joint	1

No.11 Paint pressure regulator PR-51B

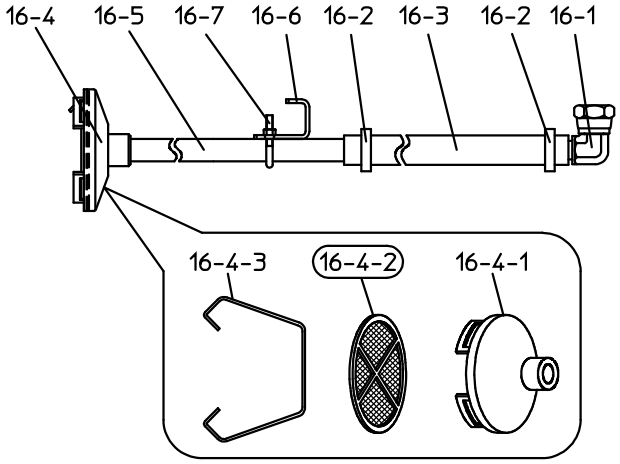
・○ Parts marked with are consumables.



	No.	Product name	Qty
	11-1	Joint	1
	11-2	Valve spring	1
○	11-3	Ball	1
○	11-4	"O"ring	1
○	11-5	Sheet	1
○	11-6	Packing	1
	11-7	Nut	1
	11-8	Body	1
	11-9	Joint	1
○	11-10	Diaphragm bolt	1
	11-11	Diaphragm holder	1
○	11-12	Diaphragm	1
	11-13	Diaphragm support	1
	11-14	"O"ring	1
	11-15	Spring washer	1
	11-16	Hexagonal nut	1
	11-17	Washer bolt	6
	11-18	Adjusting spring	1
	11-19	Diaphragm cap	1
	11-20	Spring holder	1
	11-21	Nut	1
	11-22	Handle set	1
	11-23	Pipe	1
	11-24	Pressure gauge	1
	11-25	Street elbow	1

No.16 Suction hose set

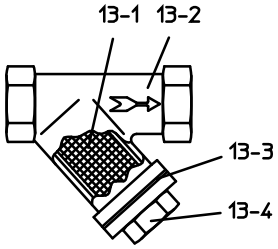
・○ Parts marked with are consumables.



	No.	Product name	Qty
	16-1	Suction joint	1
	16-2	Hose band	2
	16-3	Suction hose	1
	16-4	Filter	1
	16-4-1	Filter body	1
○	16-4-2	Filter	1
	16-4-3	Filter stopper	1
	16-5	Suction pipes	1
	16-6	Suction pipe stay	1
	16-7	U bolt	1

No.13 Filter

・○ Parts marked with are consumables.



	No.	Product name	Qty
○	13-1	Filter	1
	13-2	Body	1
	13-3	Packing	1
	13-4	Cap	1

ANEST IWATA Corporation
3176,Shinyoshida-Cho, Kohoku-Ku, Yokohama 223-8501, Japan

Manual No. T672-02